

第76回(令和4年3月15日) 新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード	資料3-7
藤井先生提出資料	

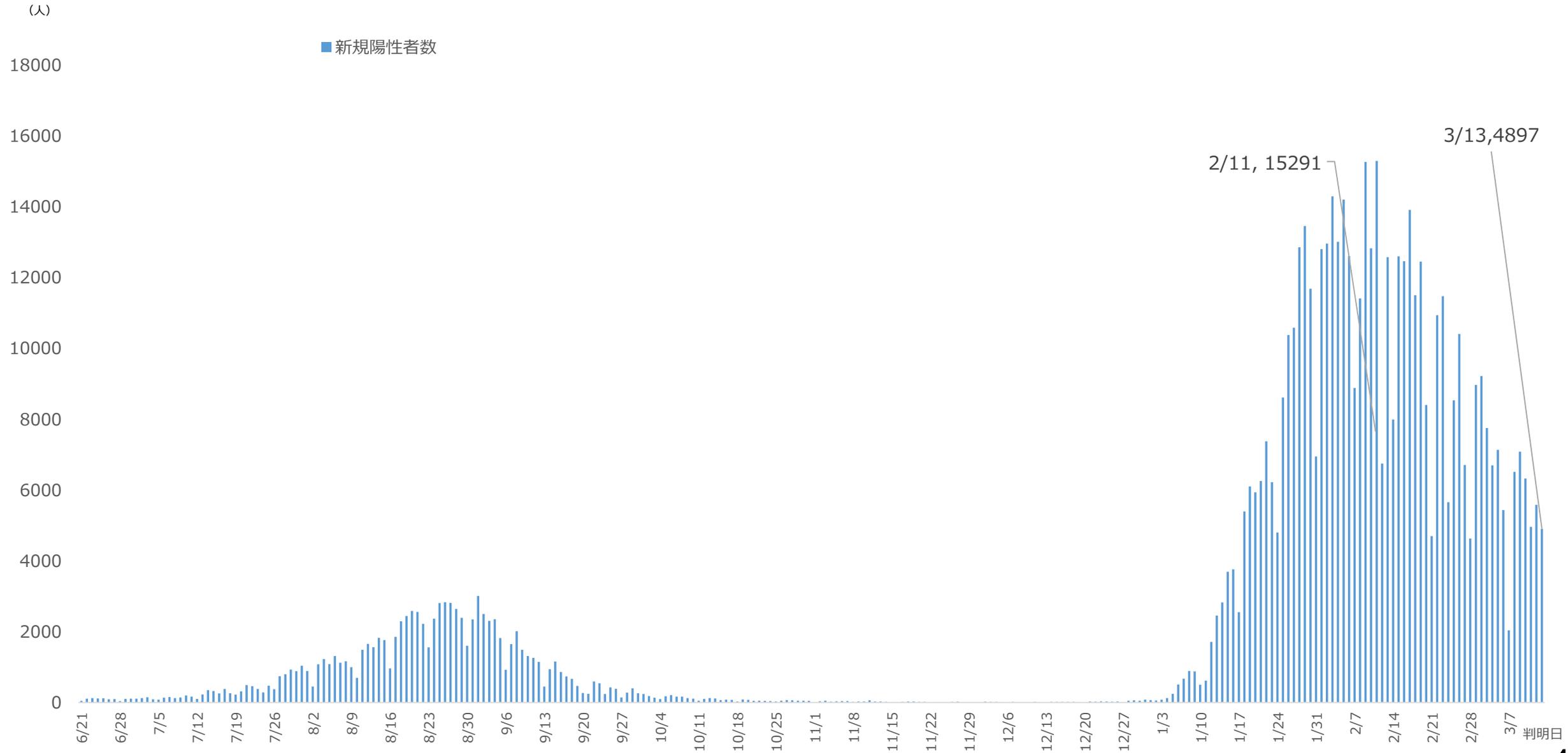
現在の感染・療養状況等について

大阪府健康医療部

- 1 陽性者数等の推移 P3~12
- 2 入院・療養状況 P13~28
- 3 死亡例分析（第六波と第四波・第五波との比較） P29~49

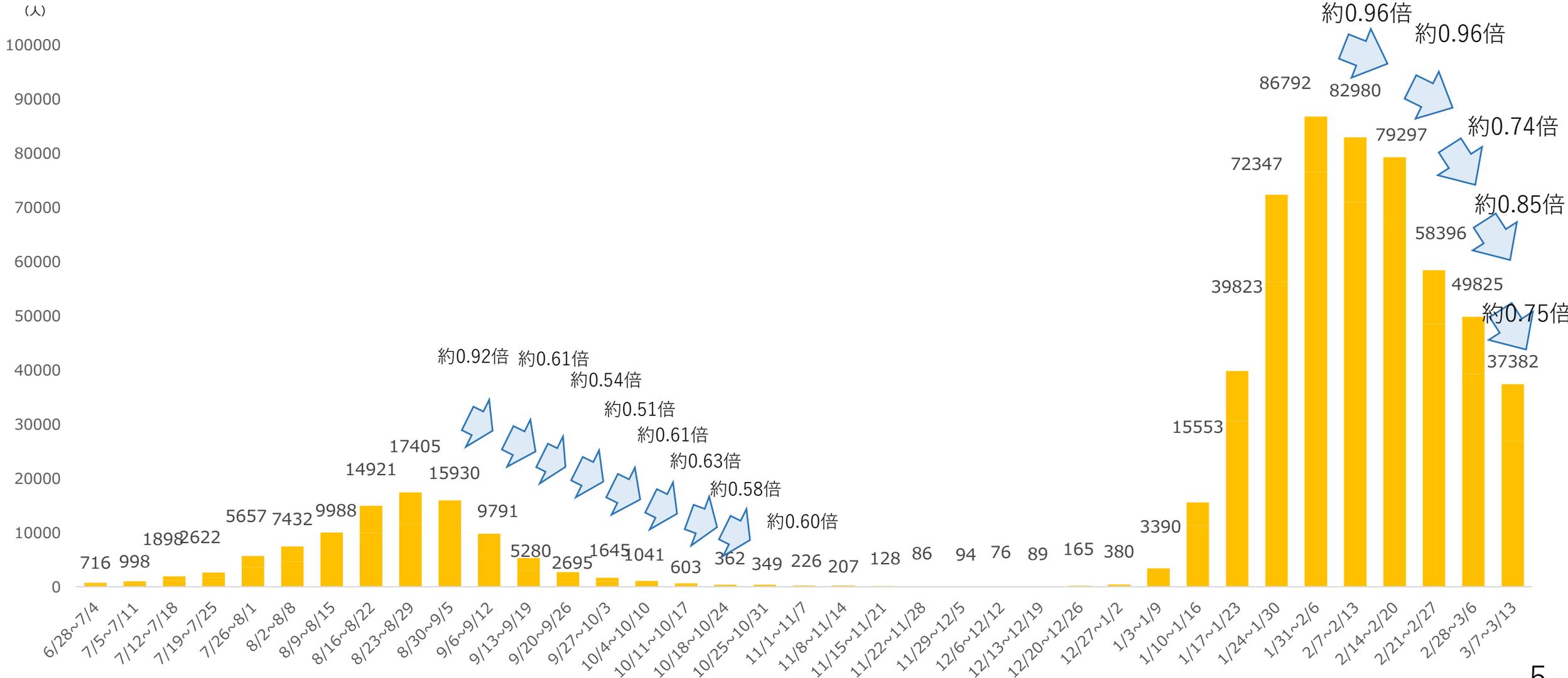
1 陽性者数等の推移

陽性者数の推移（3月13日時点）



7日間毎の新規陽性者数(3月13日時点)

◆ 新規陽性者数は減少しているが、依然、5,000人を超える大規模な感染拡大が継続。
(直近1週間は平均約5,340人/日)

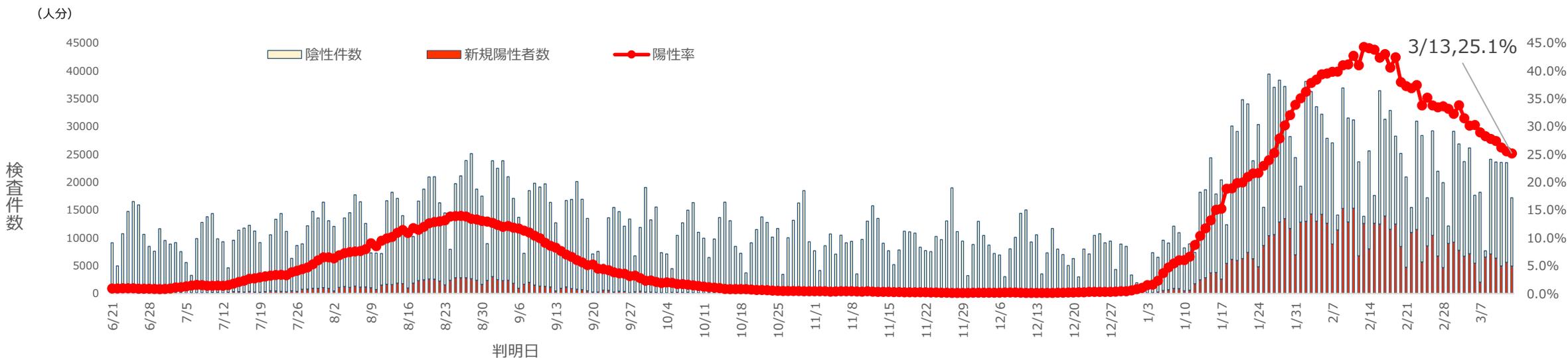


検査件数と陽性率

◆ 陽性率は減少しているが、依然として25%程度と高水準。無料検査や自費検査の陽性判明率も高水準。

【行政検査】

※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」



【自費検査】

自費検査（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/3～1/9	7,540 件	180 名	2.4 %
1/10～1/16	15,050 件	424 名	2.8 %
1/17～1/23	27,585 件	767 名	2.8 %
1/24～1/30	23,409 件	935 名	4.0 %
1/31～2/6	16,444 件	803 名	4.9 %
2/7～2/13	13,688 件	1,136 名	8.3 %
2/14～2/20	10,959 件	771 名	7.0 %
2/21～2/27	8,283 件	507 名	6.1 %
2/28～3/6	8,252 件	280 名	3.4 %

【無料検査】

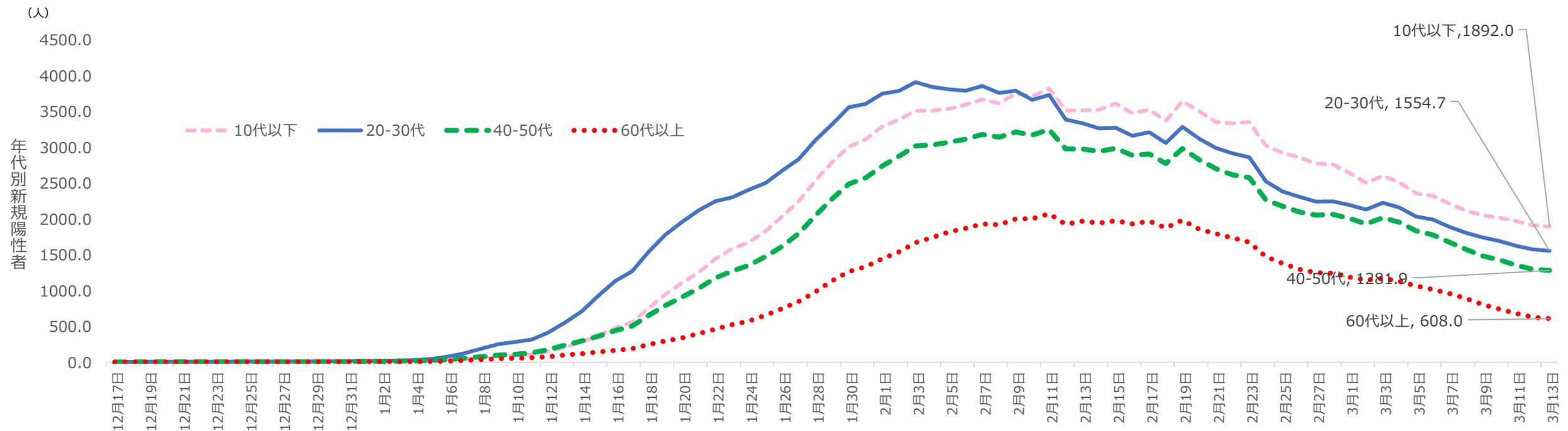
新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
（ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/3～1/9	21,246 件	415 名	2.0 %
1/10～1/16	43,460 件	2,124 名	4.9 %
1/17～1/23	66,943 件	5,157 名	7.7 %
1/24～1/30	64,059 件	5,852 名	9.1 %
1/31～2/6	50,979 件	7,211 名	14.1 %
2/7～2/13	45,387 件	6,380 名	14.1 %
2/14～2/20	45,764 件	4,457 名	9.7 %
2/21～2/27	37,952 件	3,178 名	8.4 %
2/28～3/6	38,533 件	2,544 名	6.6 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。)

年代別新規陽性者数移動平均の推移（3月13日時点）

◆ 各年代の新規陽性者数移動平均は減少しているが、直近はやや下げ止まりの傾向。



【年代別新規陽性者数移動平均前日増加比】

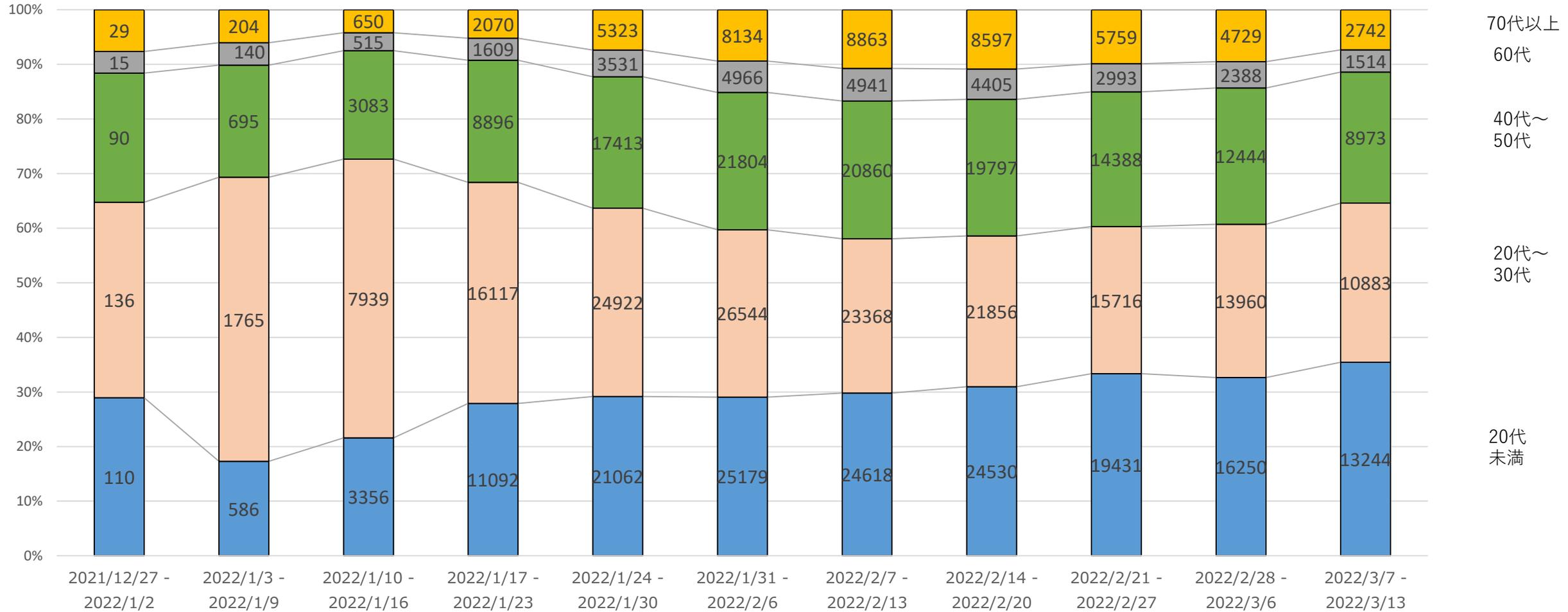
	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
10代以下	0.98	0.97	1.00	0.96	0.95	1.04	0.97	0.94	0.98	0.95	0.96	0.97	0.98	0.98	0.97	0.99
20～30代	0.97	0.97	1.00	0.98	0.97	1.04	0.97	0.94	0.98	0.95	0.96	0.97	0.97	0.96	0.97	0.99
40～50代	0.96	0.98	1.01	0.97	0.96	1.04	0.97	0.94	0.97	0.94	0.94	0.94	0.96	0.95	0.96	0.99
60代以上	0.94	0.96	1.00	0.96	0.97	1.02	0.97	0.94	0.95	0.94	0.93	0.90	0.92	0.92	0.92	0.97

※年代調査中941件を除く

年代別新規陽性者数の推移

◆ 70代以上が新規陽性者数に占める割合は、直近1週間でやや減少したが、依然、7.3%（直近1週間は、392人/日）

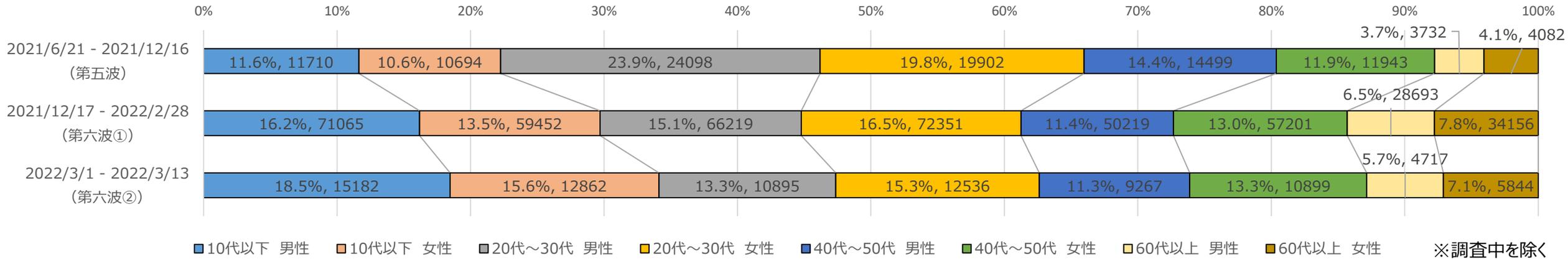
陽性者の年齢区分（割合, 1週間単位）



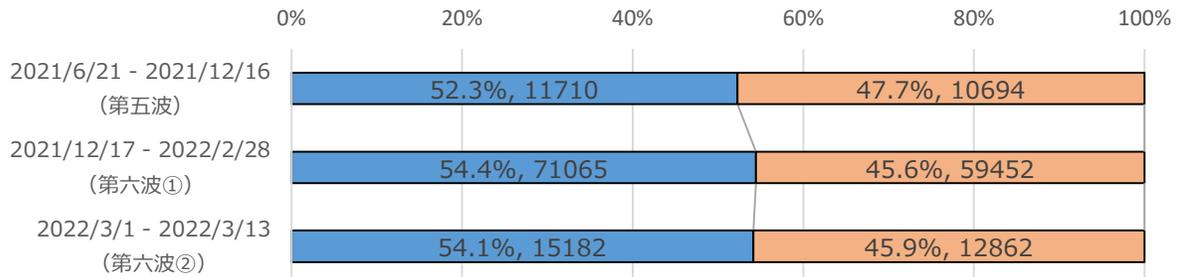
※調査中941件を除く

新規陽性者数（年代・性別）の推移

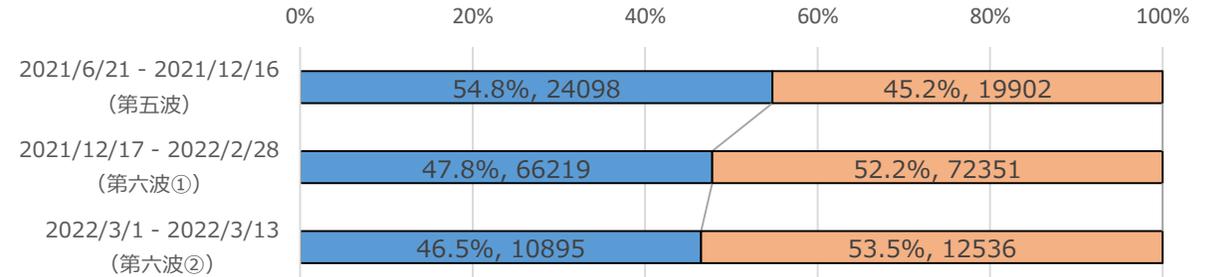
- ◆ 第五波と比べると、新規陽性者数に占める10代以下の割合が多く、3月は3割を超過。
- ◆ 20・30代や40・50代の同年代に占める女性の割合は、第五波と比べると多く、5割を超過。



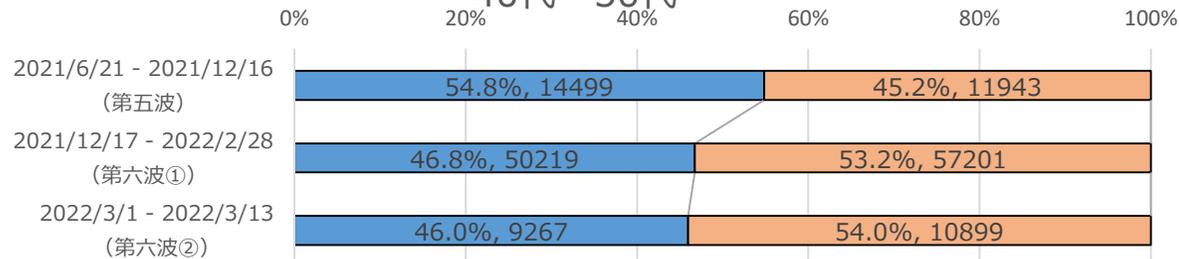
10代以下



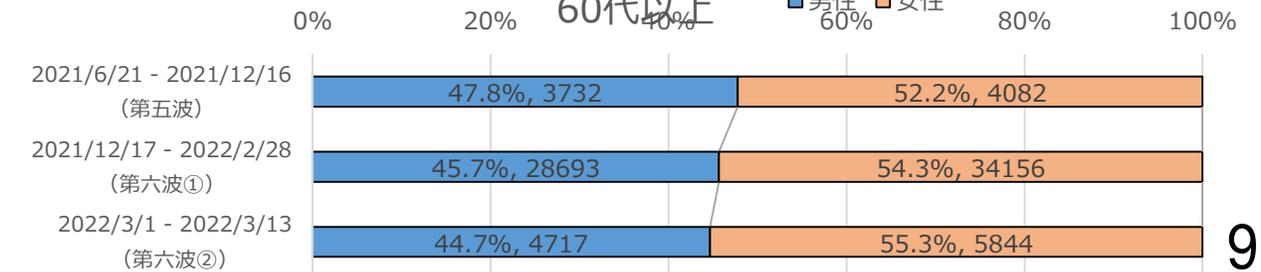
20代～30代



40代～50代

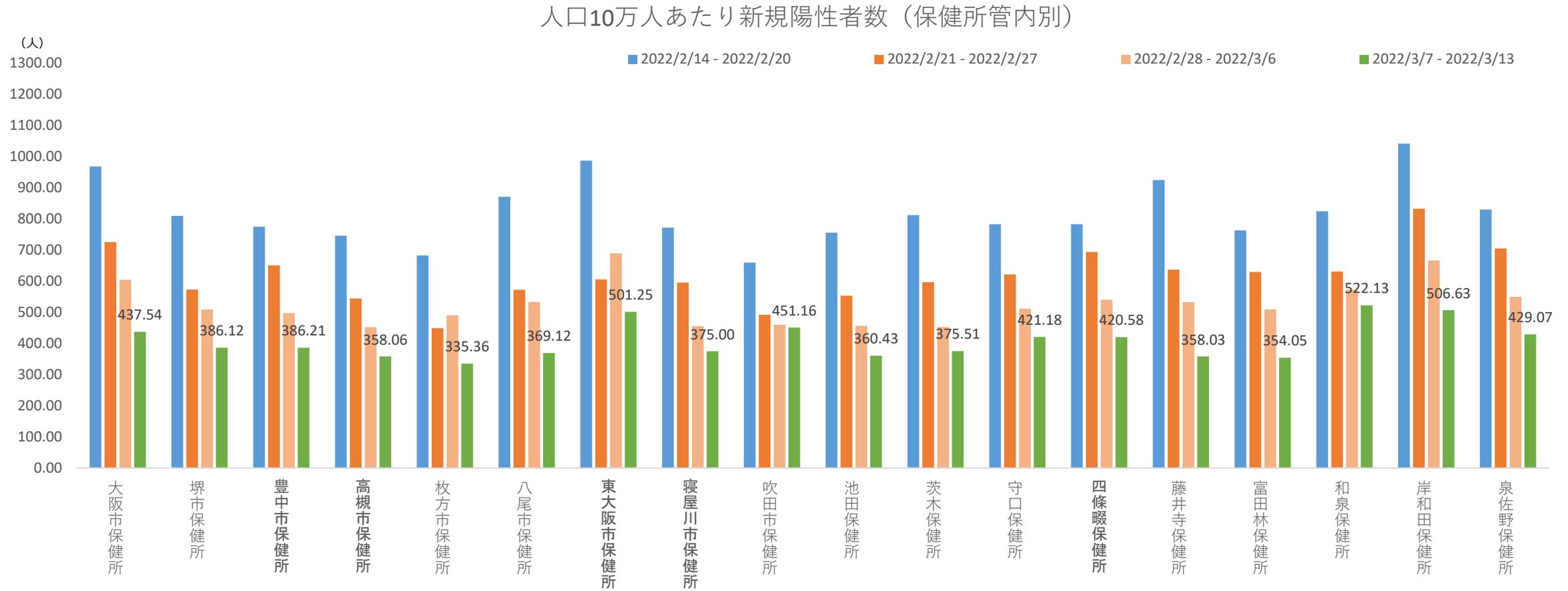


60代以上



第六波の保健所管内別陽性者の状況（3月13日時点）

◆ 各保健所管内の新規陽性者数は減少。

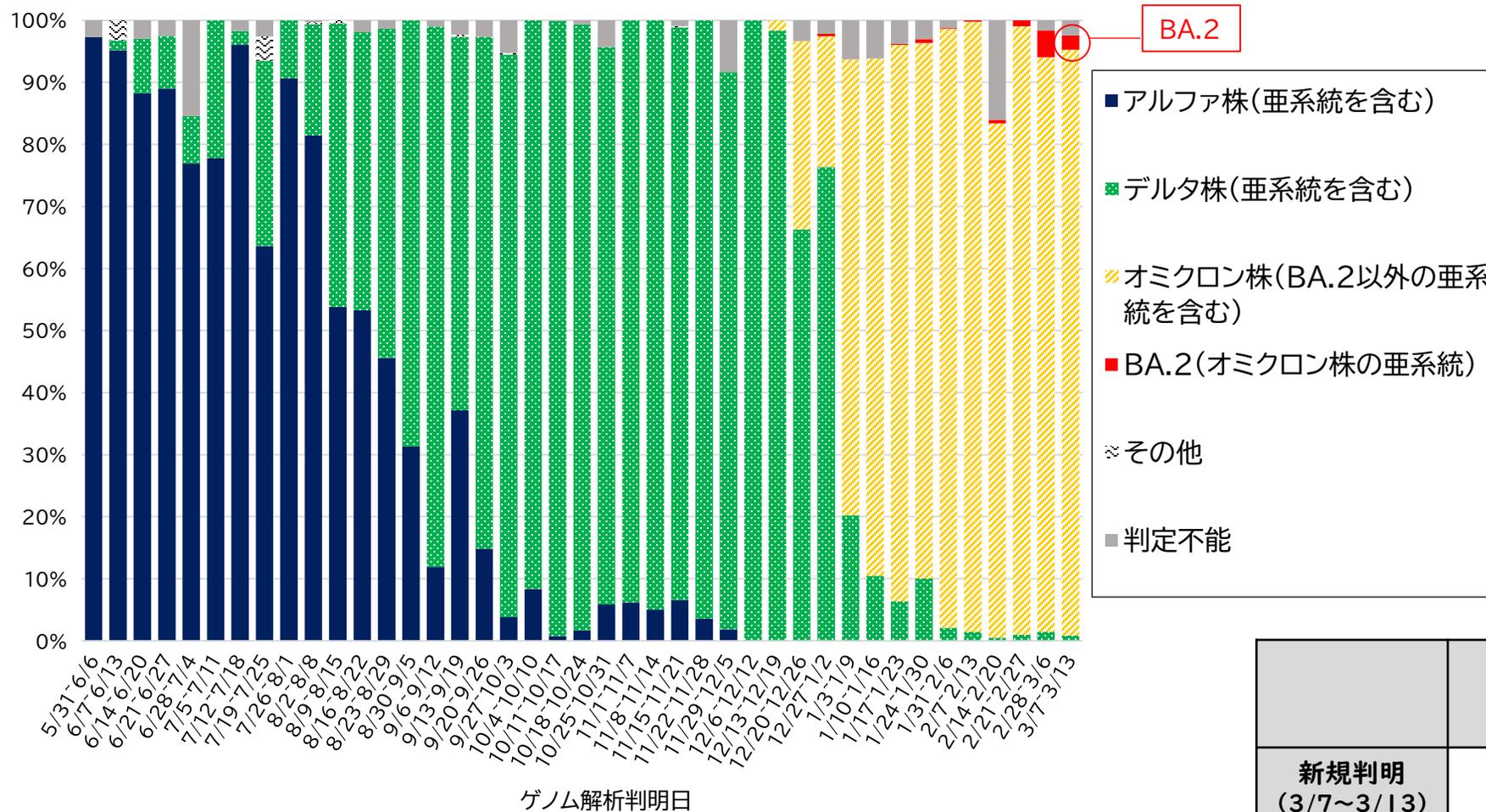


【池田】池田市・箕面市・豊能町・能勢町 【茨木】茨木市・摂津市・島本町 【守口】守口市・門真市 【四條畷】大東市・四條畷市・交野市
 【藤井寺】松原市・羽曳野市・柏原市・藤井寺市 【富田林】富田林市・河内長野市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村
 【和泉】泉大津市・和泉市・高石市・忠岡町 【岸和田】岸和田市・貝塚市 【泉佐野】泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町

※居住地による（居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く）

変異株の検出状況(5/31~3/13)

対象期間に検出されたpango lineage(新型コロナウイルスの国際的な系統分類命名法)別に集計



○3/7~3/13に新たに判明したBA.2陽性例

ゲノム解析判明日	公表日	検出例
3/8	2/17・19・23・3/4:各1例	4例
3/9	2/16・28:各1例	2例
3/10	3/1・2・3:各1例	3例
3/11	2/10:1例	1例
3/12	3/2:5例 3/5:1例	6例

※ゲノム解析判明日3/10・公表日3/3の1例以外は海外渡航歴やBA.2陽性例との接触歴なし

※ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象にしており、全ての陽性検体を対象にはしていません。
 また、感染拡大状況下による検査数増加に伴い、大量に検査可能な検査機関ほど、ゲノム解析に時間がかかる傾向にあります。
 ※検査機関からの結果報告日毎に集計しており、当該週における発症日や検体採取日毎の発生状況を表しているわけではありません。

	BA.2陽性例	うち、海外渡航歴やBA.2陽性例との接触なし
新規判明(3/7~3/13)	16例	15例
累計	55例	41例

年齢別ワクチン接種率

◆ 3回目接種の割合は、65歳以上で約67%。

【年齢別ワクチン接種率】

	人口	1回目接種	2回目接種	3回目接種
		接種割合	接種割合	接種割合
65歳以上	2,385,612	92.9%	92.6%	66.9%
60～64歳	459,527	91.8%	91.5%	36.0%
50歳代	1,219,649	90.8%	90.4%	21.9%
40歳代	1,322,085	80.0%	79.5%	12.8%
30歳代	1,014,384	76.7%	76.0%	9.2%
20歳代	979,470	75.3%	74.4%	8.1%
18、19歳（推計）	161,012	73.7%	72.8%	3.5%
12～17歳（推計）	466,719	65.1%	63.5%	
不明				
合計（全人口）	8,839,511	77.0%	76.4%	26.9%
合計(12歳以上)	8,008,458	84.9%	84.3%	29.7%
合計(18歳以上)	7,541,739	86.2%	85.6%	31.5%
※追加接種対象者(～3月末)	4,330,985			54.9%

【高齢者施設へのワクチン追加接種状況】

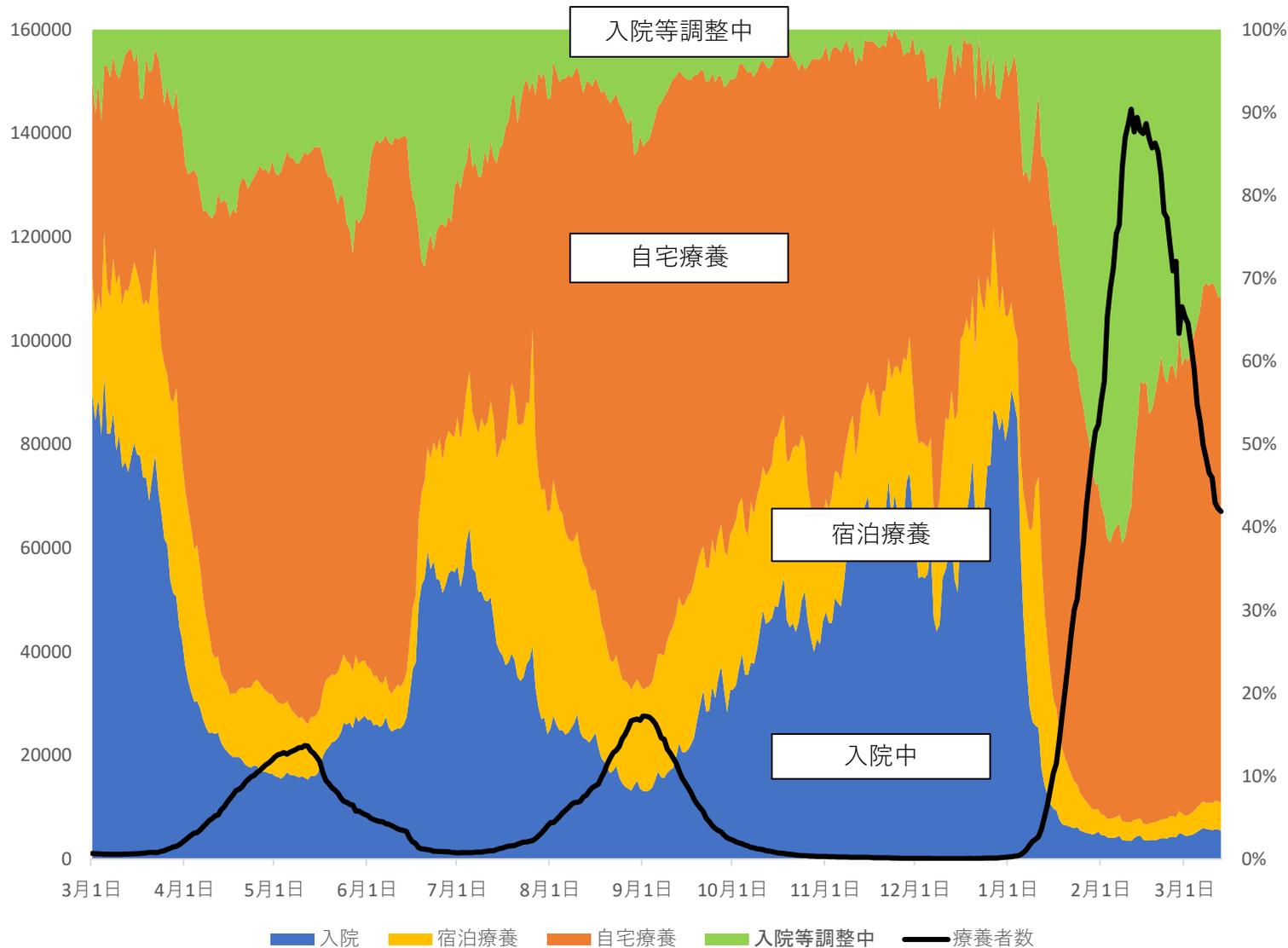
	接種済施設数／高齢者施設数
2月末時点	76.0%
3月15日時点 (見込み)	95.0%

※府民全体のワクチン接種率（状況）：3月14日に国提供資料から作成

2 入院・療養状況

入院・療養状況（3月13日時点）

◆ 入院率は、3月13日時点で3.4%と改善傾向。



	第四波 (5/11)	第五波 (9/1)	第六波 (2/11)	第六波 (3/13)
入院等調整中	14.7%	14.1%	57.6%	32.3%
自宅療養	68.6%	65.5%	38.0%	60.8%
宿泊療養	6.8%	12.2%	2.2%	3.4%
入院中	9.8%	8.2%	2.2%	3.4%
療養者数	21,900人	27,587人	144,639人	67,024人

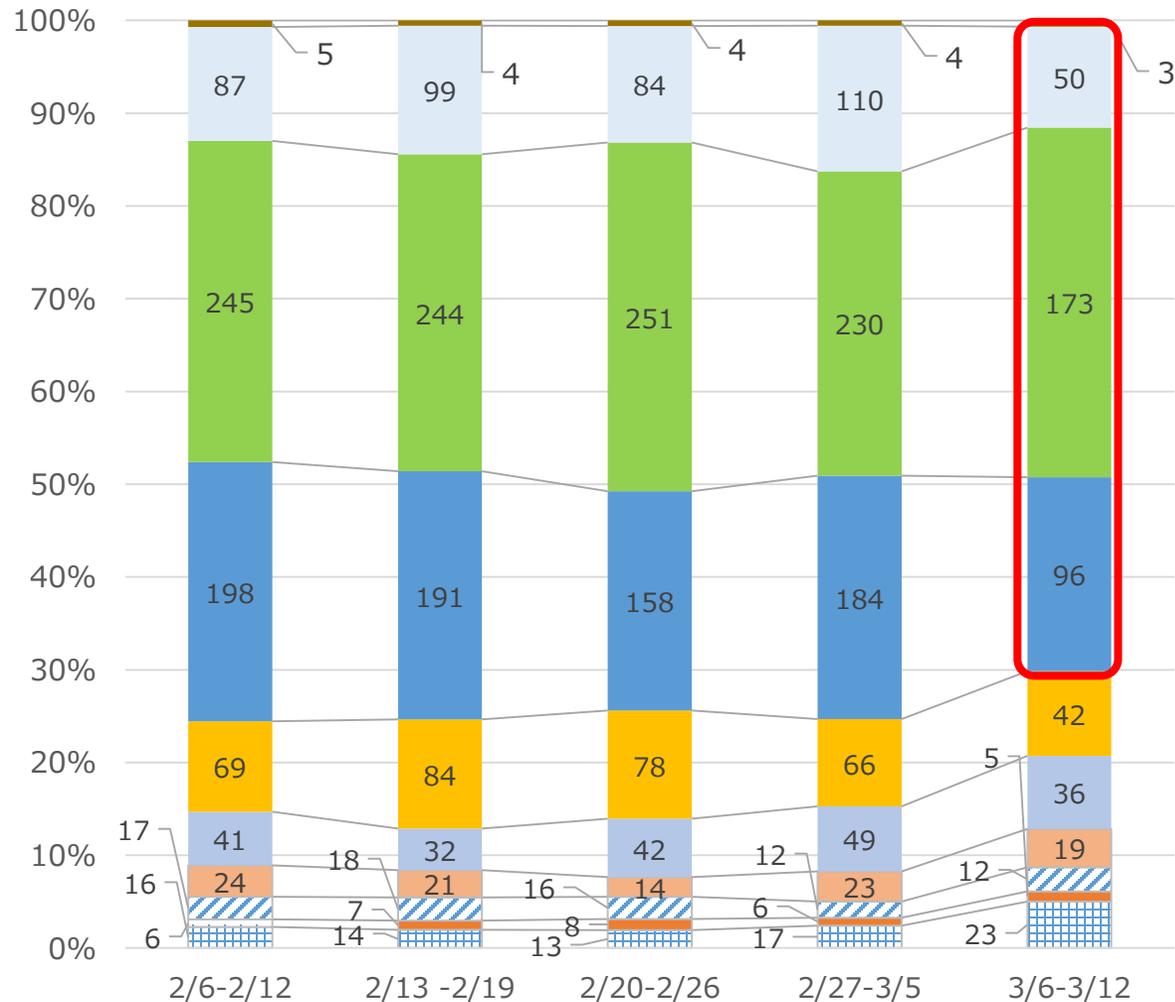
第四波、第五波、第六波の2/9は、最大療養者数となった日
第六波の数値は、大規模医療・療養センターを記載せず。

※ 1月5日に患者の全員入院対応。1月7日、1月25日に入院・宿泊療養対象を見直し

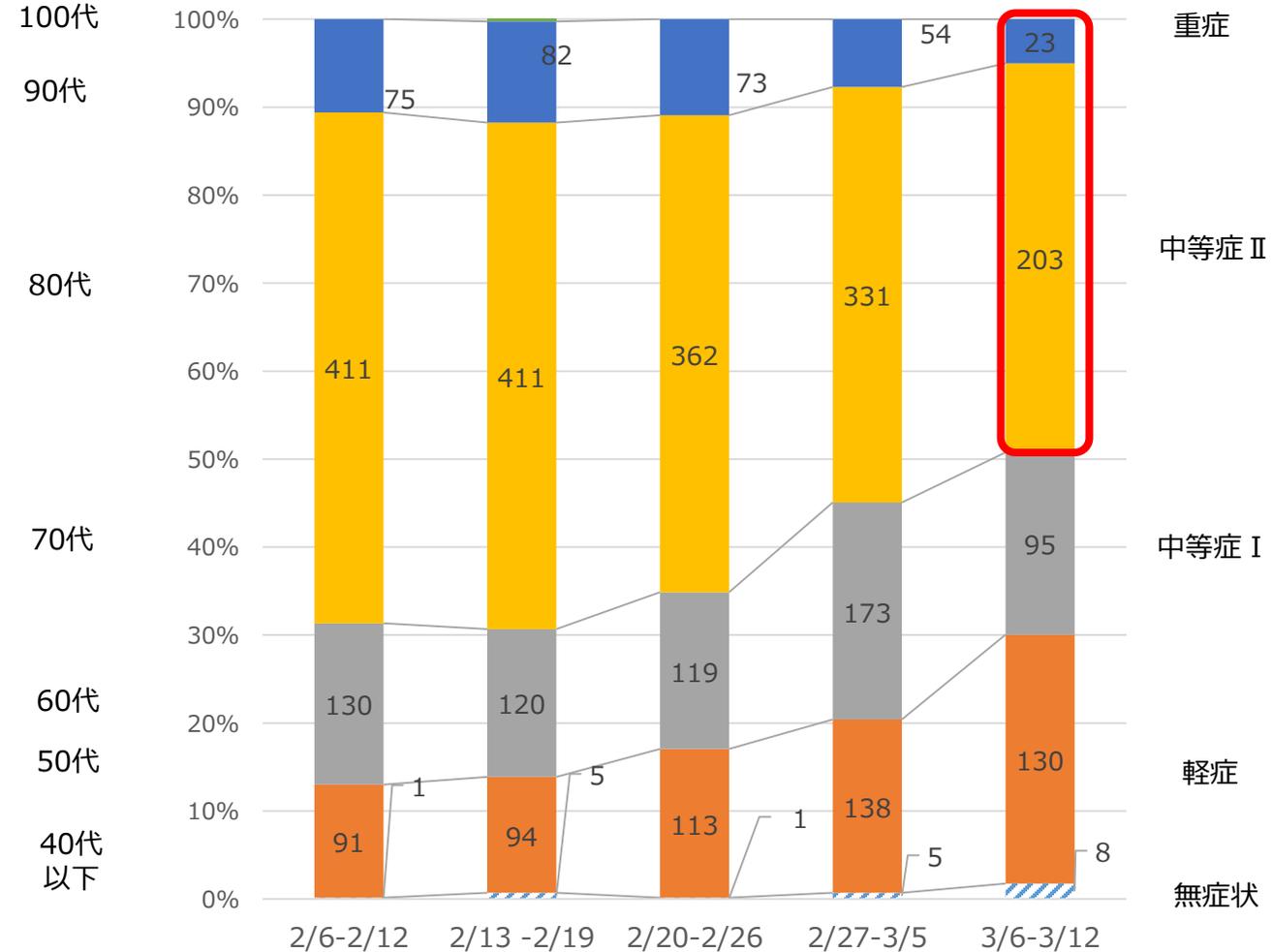
入院調整時の入院患者の年代割合や症状

- ◆ 入院調整時の入院患者の直近1週間の年代割合は、70代以上が占める割合がやや減少し、全体の約7割。
- ◆ 症状としては、中等症Ⅱ以上が減少し、全体の約5割。

入院調整時の入院患者の年代別割合（2/6～3/12）



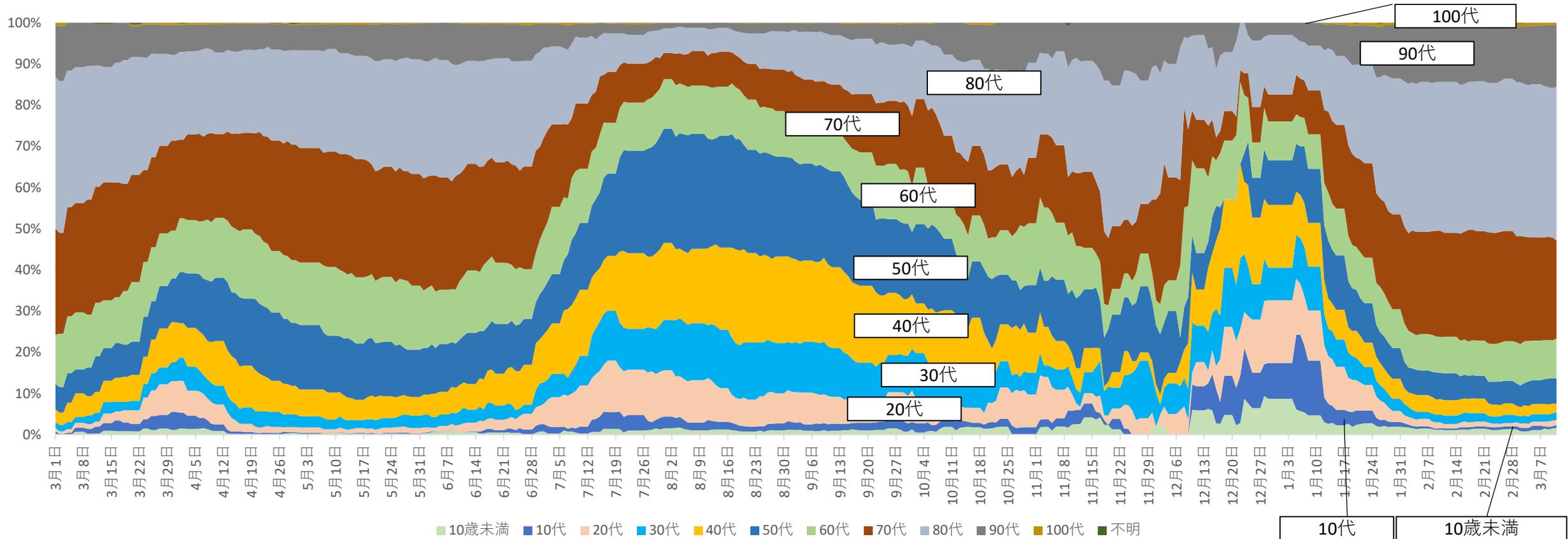
入院調整時の入院患者の症状（2/6～3/12）



※症状は入院調整時の患者の症状であり、入院後に症状が変化している可能性がある。※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。

軽症中等症受入医療機関における入院患者数の年代別割合（3月11日時点）

◆ 3月11日時点で、軽症中等症入院患者のうち、70代以上が8割弱を占める。



	第四波(5/12)	第五波(9/2)	第六波 (3/11)
60代未満	23.3%	66.3%	13.6%
60代以上	76.7%	33.7%	86.4%
(うち、70代以上)	(60.4%)	(23.0%)	(76.7%)

※ 1月5日に患者の全員入院対応、1月7日に入院・宿泊療養対象を見直し

第四波、第五波は、最低入院率となった日

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症・軽症中等症】

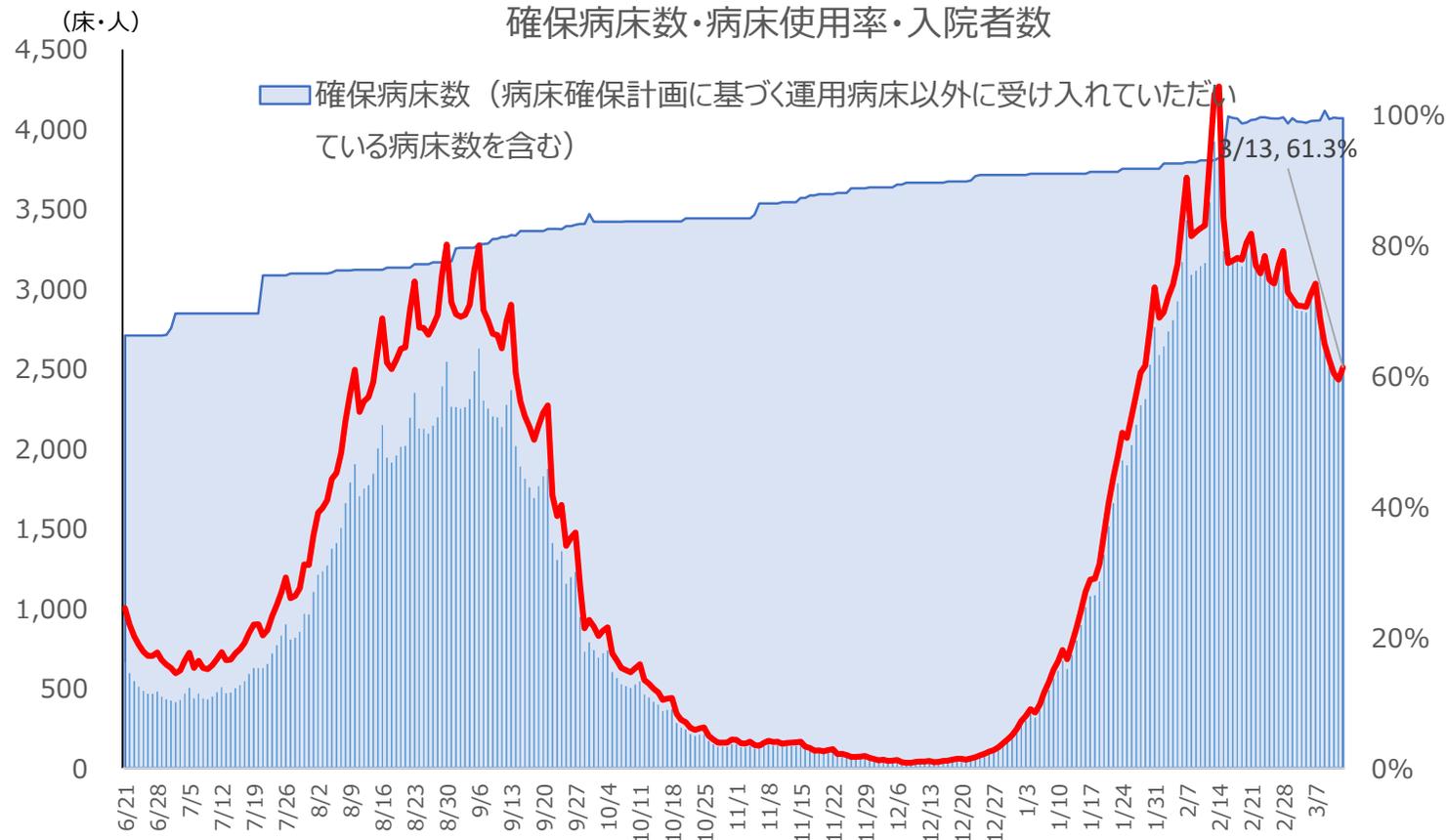
◆ 病床使用率は61.3%（大阪モデルの赤信号（非常事態）から黄信号（警戒）への移行の目安は、7日間連続50%未満）。

● 確保病床と使用率

3月13日現在 **病床使用率61.3%**

病床数 4,069床 入院患者数 2,495人

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数155床を含める
これら病床を病床数に含まない場合、63.7%



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症】

◆ 重症病床運用率は減少傾向にあるが、その他疾病で重症病床における入院加療中の患者数を含めると56.4%で依然、高い。

● 確保病床と使用率

3月13日現在 **病床使用率27.3% (36.5%)**

病床数 631床 入院患者数 172人 (230人)

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数19床を含める

※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数58人を含めた場合の使用率と患者数

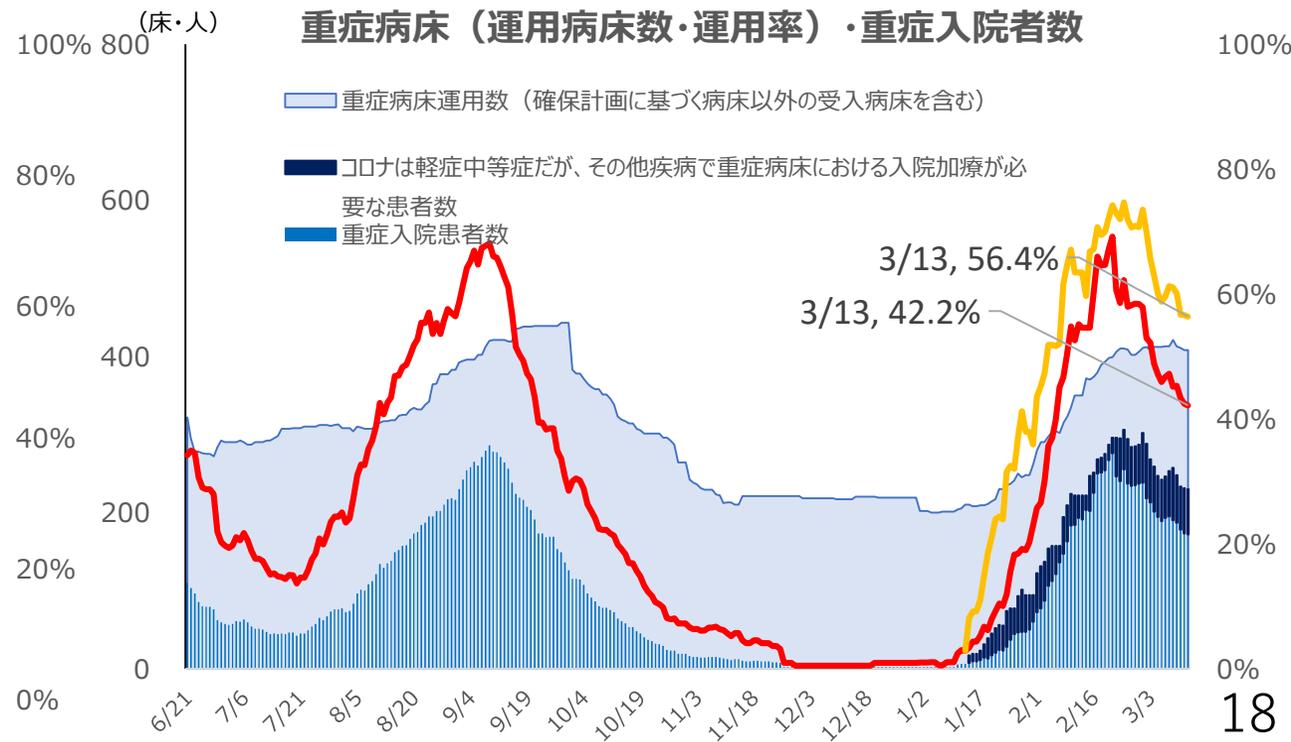
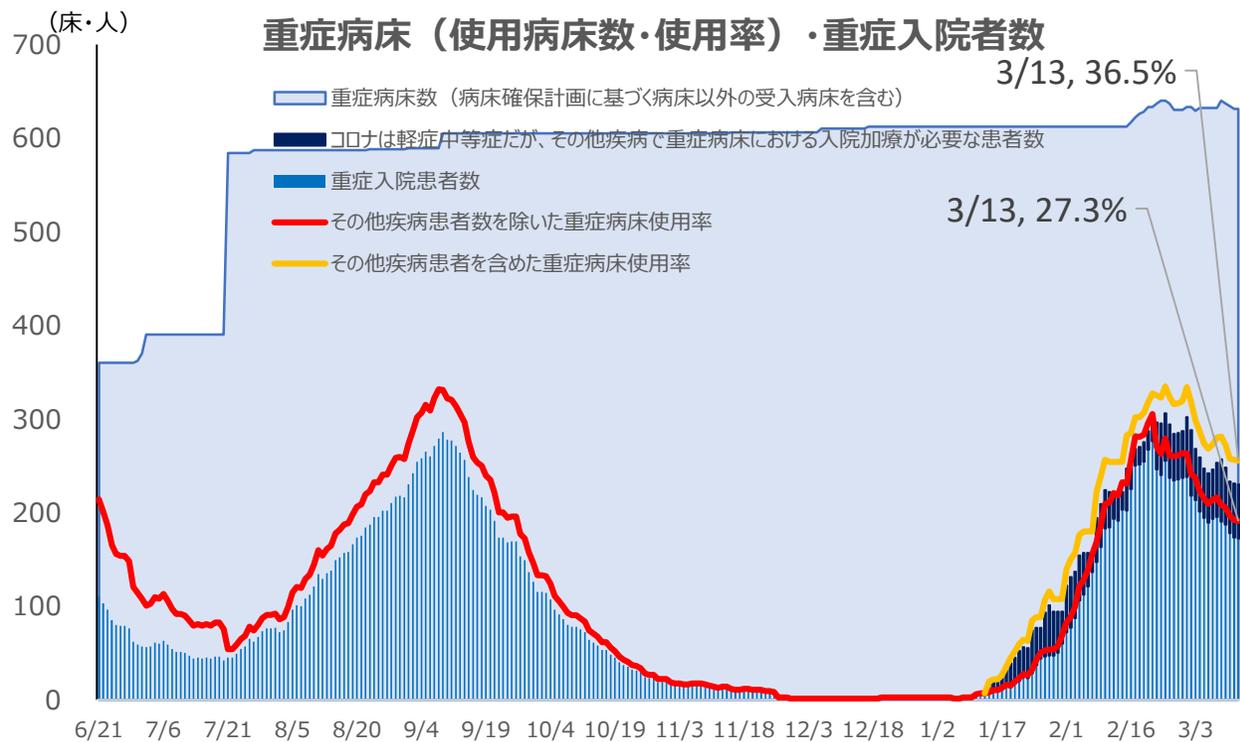
※上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者数2人 (計 重症者数174人)

● 運用病床と運用率

3月13日現在 **病床運用率42.2% (56.4%)**

運用病床数 408床 入院患者数 172人 (230人)

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【軽症中等症】

◆ 軽症中等症病床は使用率、運用率ともに減少傾向にあるが、依然、7割近くと、ひっ迫した状態が続いている。

● 確保病床と使用率

3月13日現在 **病床使用率67.6%**

病床数 3,438床 入院患者数2,323人

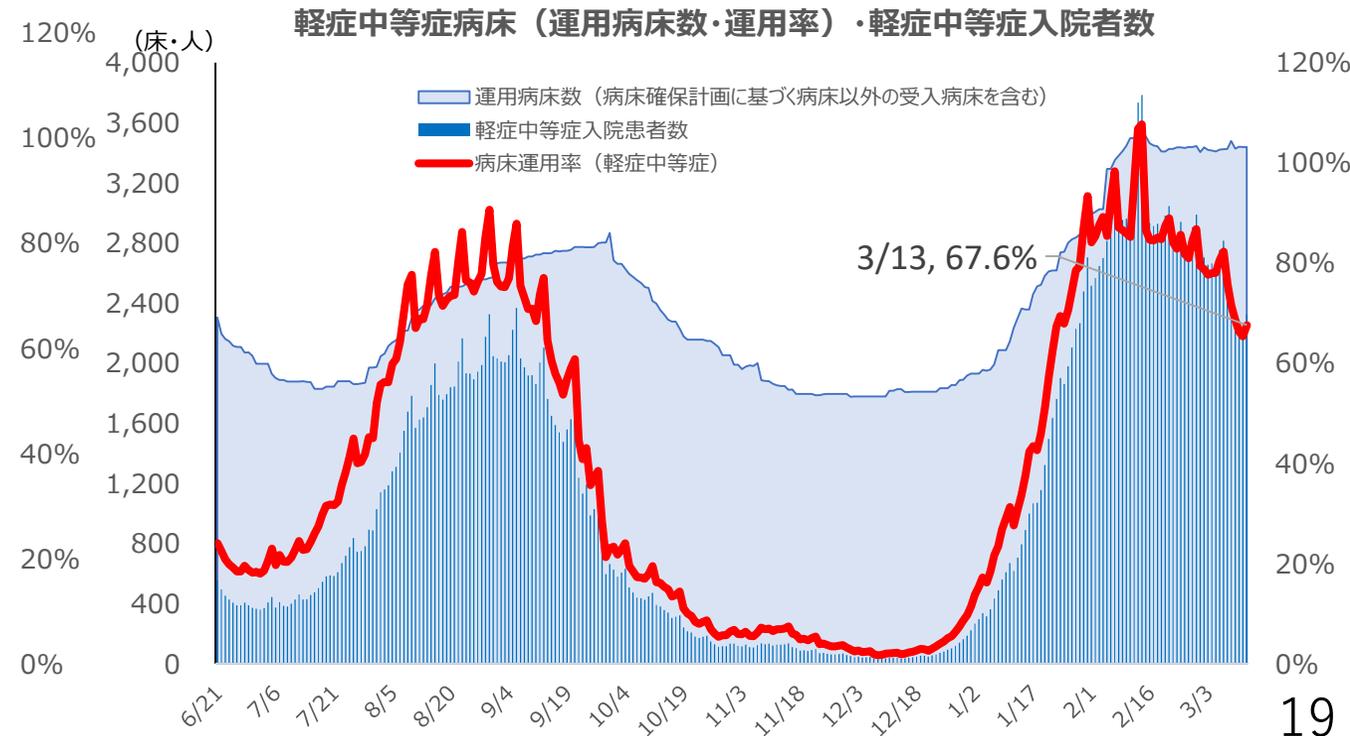
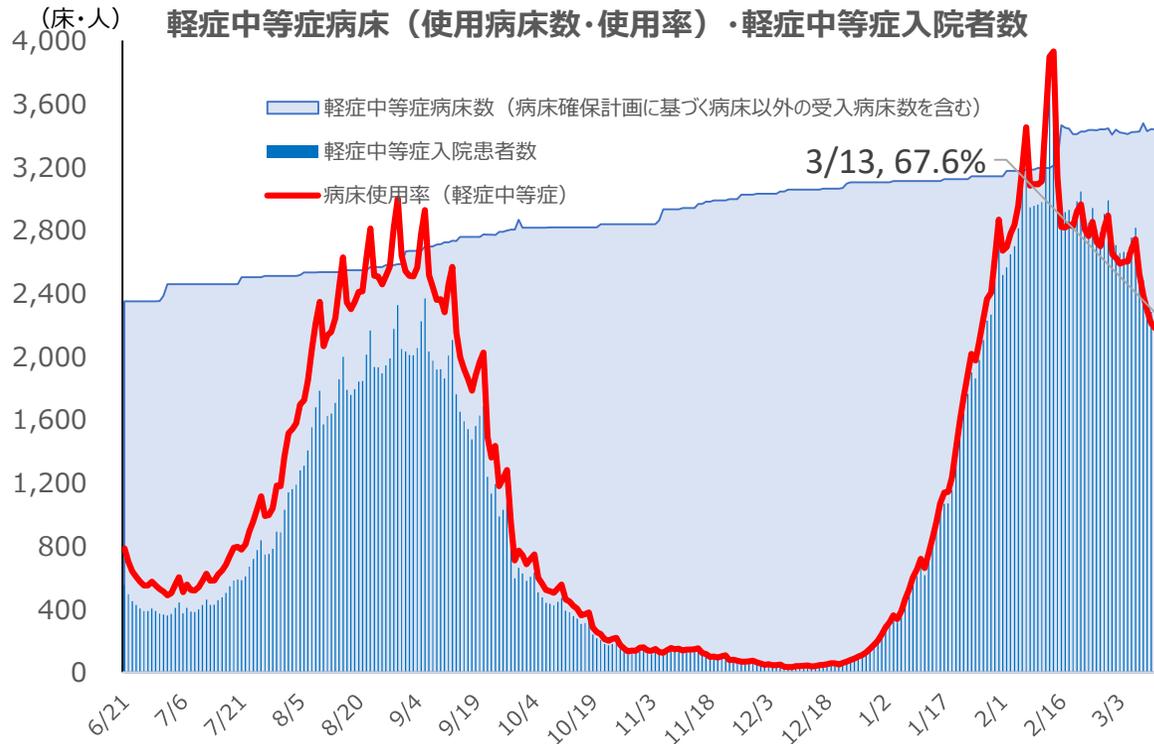
- ※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数136床を含める
- ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数58人を含める。含めない場合は65.9%。
- ※対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者数2人を含む

● 運用病床と運用率

3月13日現在 **病床運用率67.6%**

運用病床数 3,438床 入院患者数2,223人

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者、入院・療養等調整中者数

◆ 宿泊療養施設居室使用率は19.9%、運用率は23.8%。

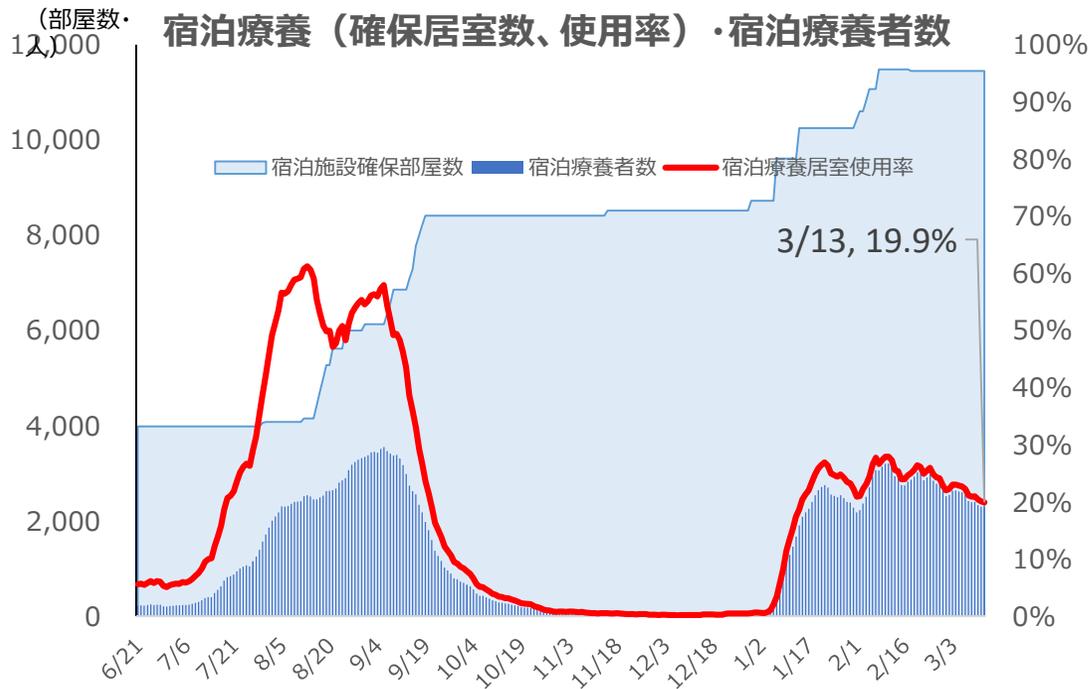
◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は、62,000人超。

● 宿泊療養施設使用状況

3月13日現在 **使用率19.9%**

居室使用数11,446室 療養者数 2,282人

運用率23.8%（運用居室数 9,600室）

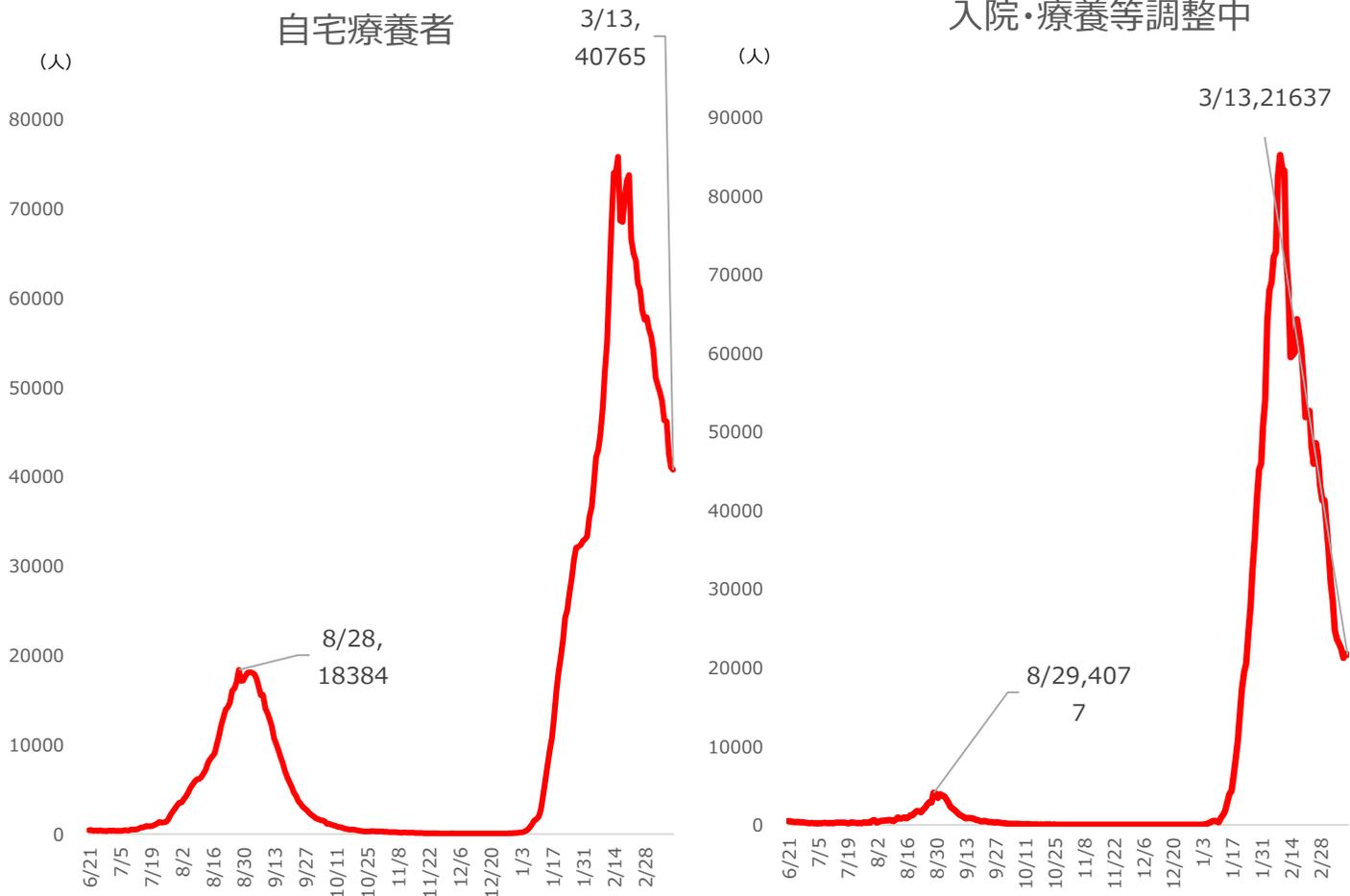


宿泊療養施設のうち、臨時医療施設（150室）における療養者数は36人。

大阪コロナ大規模医療・療養センター-3/13時点 使用率5.8%（58/1,000）、運用率7.0%（58/830）

うち、中等症患者用運用病床（30床）における中等症患者数は4人。

● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



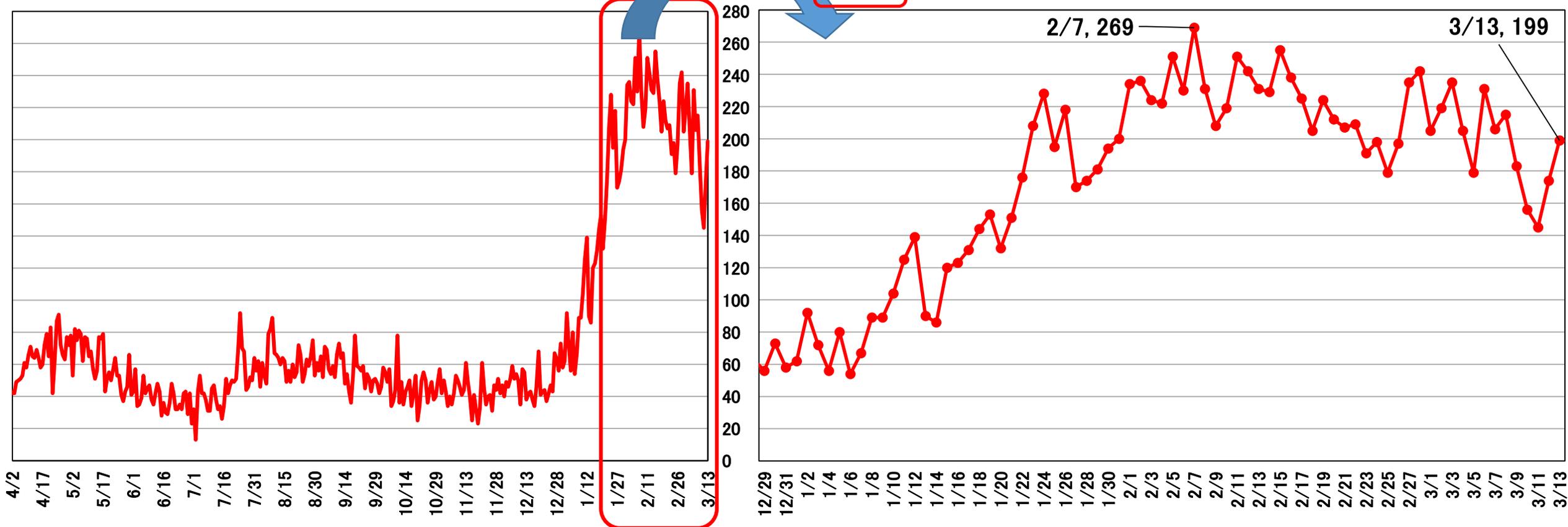
一般救急患者の搬送困難事案件数

◆ 府内の救急患者の搬送において、搬送困難事案(※)の件数が高止まりした状態が続いており、一般救急医療がひっ迫した状態が継続。(ただし、週当たりの件数は、直近1週間(3/7~13)では、下降傾向にある。)

(※)「医療機関への受入照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（第四波以降）

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（年末以降）



※府内の救急告示医療機関における院内感染や発熱外来受診患者の増加に伴い、救急診療制限等が生じ、搬送困難事案件数が増加しているものと考えられる。そのほか、新型コロナ患者の受入れや発熱外来の体制の確保等、診療体制の変更（人員配置等）による影響も考えられる。

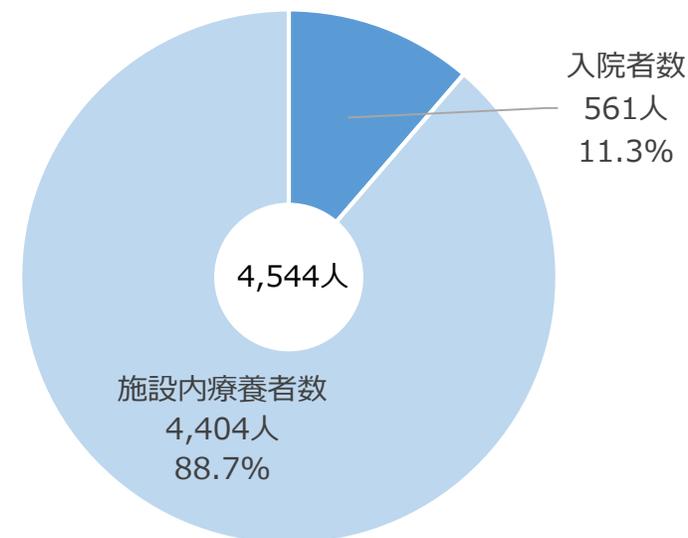
陽性者が複数発生している高齢者施設・障がい者施設（入所）での医療体制について

◆ 施設入所者の陽性者のうち、約9割が施設内で療養している。
この施設のうち6割強に連携医療機関等の医療介入があった。

公表クラスター以外も含めた陽性者複数発生施設データから分析：3月7日時点

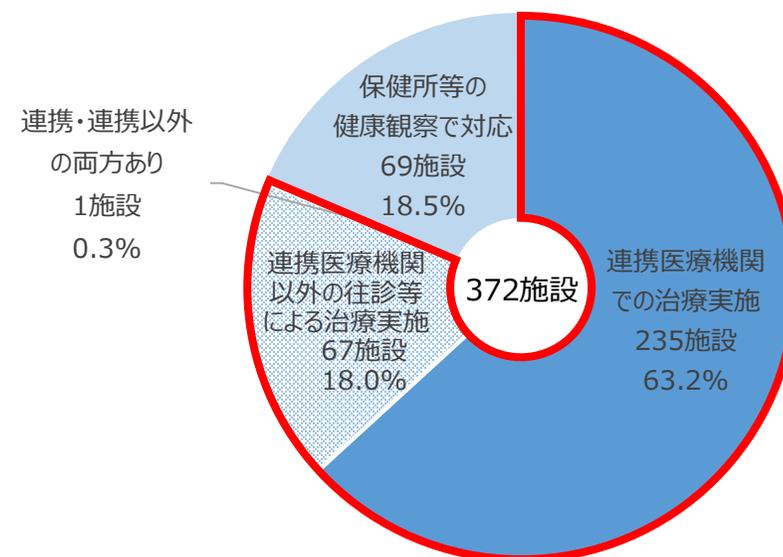
<入所者における陽性者数>

陽性者が複数発生している施設数	372施設 (うち保健所の健康観察372施設)	
	うち連携医療機関のある施設	319施設
入所者における陽性者	4,965人	
	うち入院者数	561人
	うち施設内療養者数	4,404人



<医療支援の状況>

施設数	医療支援の状況		
372施設	医療介入があった施設		
	235施設	連携医療機関での治療実施 施設数 (往診も含む)	235施設
		連携医療機関以外の往診等による治療実施 施設数	67施設
		連携医療機関、連携医療機関以外両方あり	1施設
医療介入がなかった施設 (保健所等の健康観察で対応)			
69施設	健康観察で療養中 (軽症で持参薬等で対応、療対象者がいないなど)		69施設



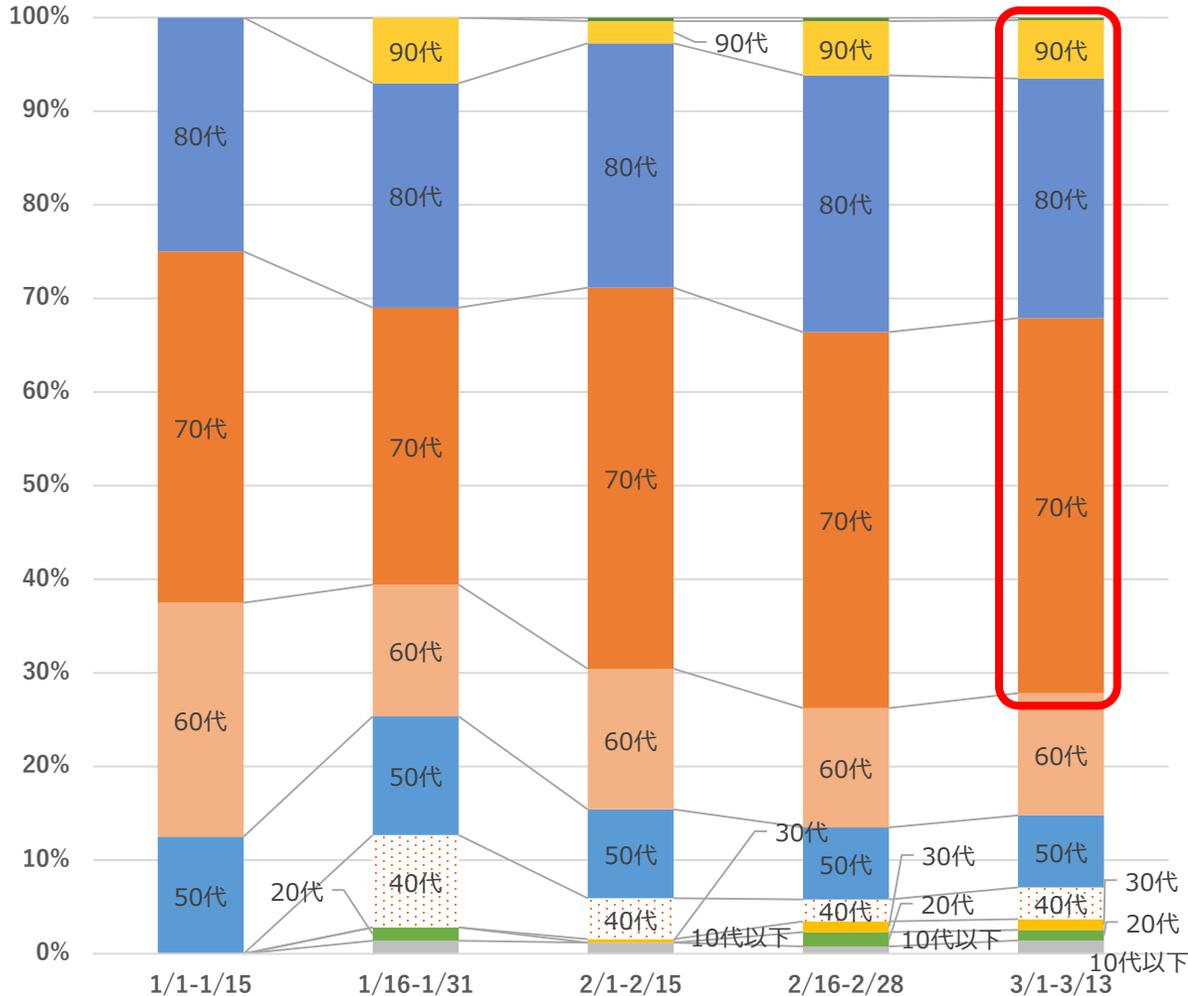
※保健所からの報告により作成（令和4年3月7日時点）。感染が収束した施設は含めていない。

※府内保健所に聞き取った内容であり、記入が不十分のものも含まれている。

年代別新規重症者の内訳（公表日別）（3月13日時点）

◆ 3月1日以降における新規重症者の年代別内訳は、70代以上が占める割合が7割を超過。

年代別新規重症者の内訳割合（1/1～3/13）



	第四波 (R3.3/1～ 6/20)	第五波 (R3.6/21～ 12/16)	第六波 (R3.12/17～)
新規陽性者数 累計	55,318人	100,891人	526,372人
新規重症者数	1,735人	1,024人	715人
30代以下	61人 (3.5%)	101人 (9.9%)	24人 (3.4%)
40・50代の 割合	491人 (28.3%)	553人 (54.0%)	96人 (13.4%)
60代以上の 割合	1,183人 (68.2%)	370人 (36.1%)	595人 (83.2%)
(うち、70代 以上の割合)	768人 (44.3%)	188人 (18.4%)	494人 (69.1%)

※新規重症者を公表日別に集計しているため、陽性判明日別に集計した各波の重症者数と人数が一致しない場合がある。
 ※第六波の各年代の割合は、3月13日時点までの新規重症者数に基づく。今後、新規重症者の推移により変動。

年代別重症化率の推移（陽性判明日別）（令和4年3月13日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（令和3年4/6～7/12、令和4年2/16～）や他府県で受け入れている重症者（令和3年4/22～5/10）を含む。

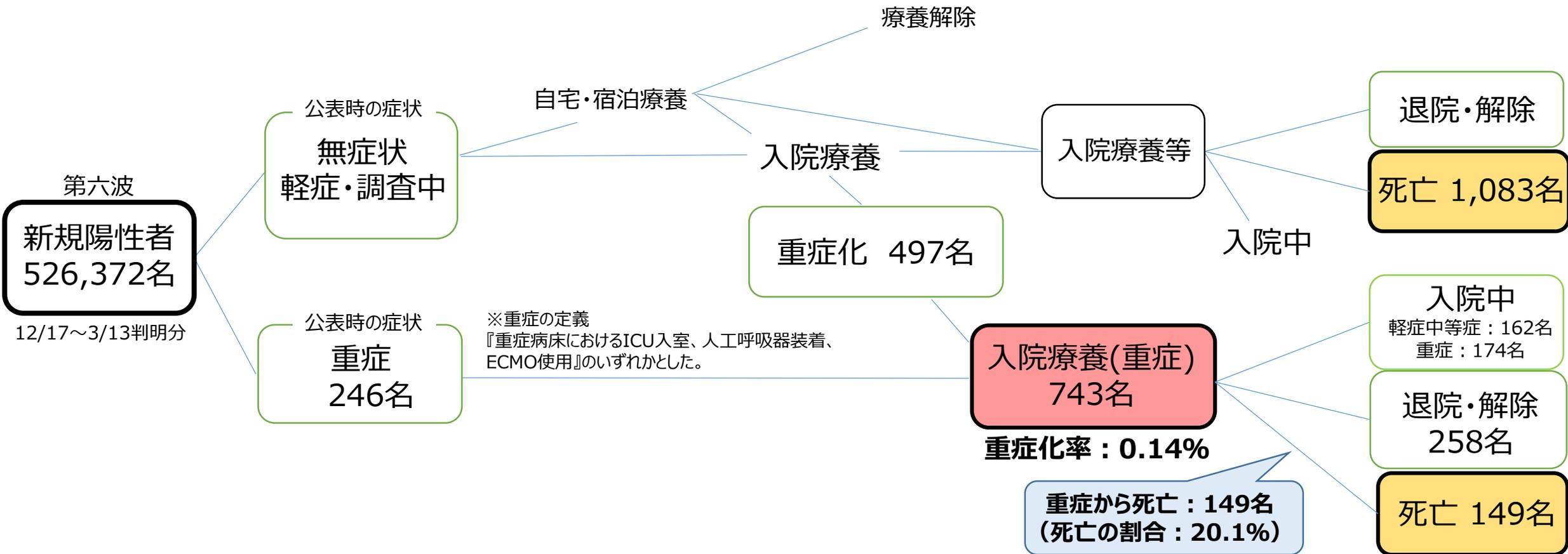
重症化率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波（3/13時点） (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率
19歳以下	79	1	1.3%	839	0	0.0%	3704	1	0.0%	6629	2	0.0%	22424	3	0.0%	159500	12	0.01%
20・30代	654	7	1.1%	4420	3	0.1%	11733	16	0.1%	19778	61	0.3%	44077	99	0.2%	163287	13	0.01%
40・50代	564	36	6.4%	2207	52	2.4%	9845	184	1.9%	15845	494	3.1%	26463	554	2.1%	128491	95	0.07%
60代以上	489	103	21.1%	1805	177	9.8%	10782	947	8.8%	12950	1200	9.3%	7821	368	4.7%	74153	623	0.84%
総計	1786	147	8.2%	9271	232	2.5%	36064	1148	3.2%	55318	1757	3.2%	100891	1024	1.0%	526372	743	0.14%

※重症化率は3月13日判明時点までの重症者数に基づく。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動

【第六波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年3月13日判明時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2022/3/13判明時点

	累計 陽性者数	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	死亡者数 (死亡率)	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波
		2020年 6/13まで	6/14～ 10/9	10/10～ 2/28	3/1～ 6/20	6/21～ 12/16	12/17～ 3/13		2020年 6/13まで	6/14～ 10/9	10/10～ 2/28	3/1～ 6/20	6/21～ 12/16	12/17～ 3/13
大阪府	729,702	1,786	9,271	36,064	55,318	100,891	526,372	4,296 (0.6%)	87 (4.9%)	142 (1.5%)	938 (2.6%)	1,539 (2.8%)	358 (0.4%)	1,232 (0.23%)
全国	5,708,148	17,179	70,012	343,342	350,398	943,478	3,983,739	26,021 (0.5%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	6,262 (1.8%)	6,510 (1.9%)	3,973 (0.4%)	7,653 (0.19%)

死亡：1,232名

死亡率:0.23%

※重症率及び死亡率は3月13日判明時点までの重症及び死亡者数に基づき、今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない。全国は厚生労働省公表資料（3/13の国内の発生状況）より集計。

【第四波以降】重症者のまとめ（令和4年3月13日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（令和3年4/6～7/12、令和4年2/16～）や他府県で受け入れている重症者（令和3年4/22～5/10）を含む。

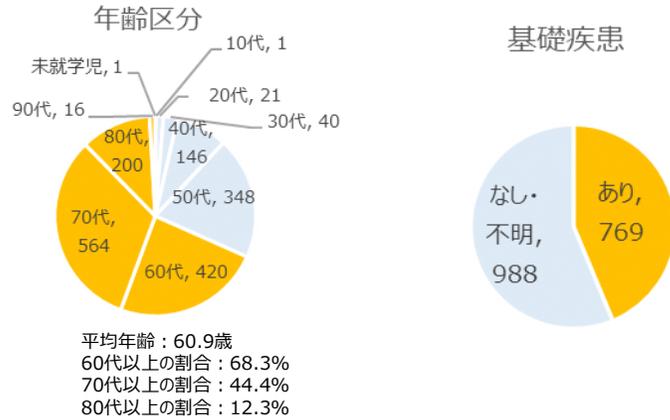
第四波（3/1～6/20）

新規陽性者数	55,318
(再掲)40代以上(割合)	28,795(52.1%)
(再掲)60代以上(割合)	12,950(23.4%)
重症者数（※）	1,757
死亡	399
退院・解除	1,358
入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が23例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.9%(1,694/28,795)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：9.3%(1,200/12,950)
 全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(1,757/55,318)



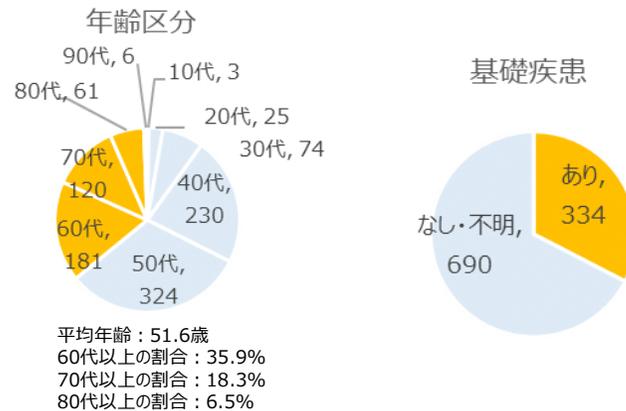
第五波（6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
(再掲)40代以上(割合)	34,284(34.0%)
(再掲)60代以上(割合)	7,821(7.8%)
重症者数	1,024
死亡	142
退院・解除	882
入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が5例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：2.7%(922/34,284)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：4.7%(368/7,821)
 全陽性者数に占める重症者の割合：1.0%(1,024/100,891)



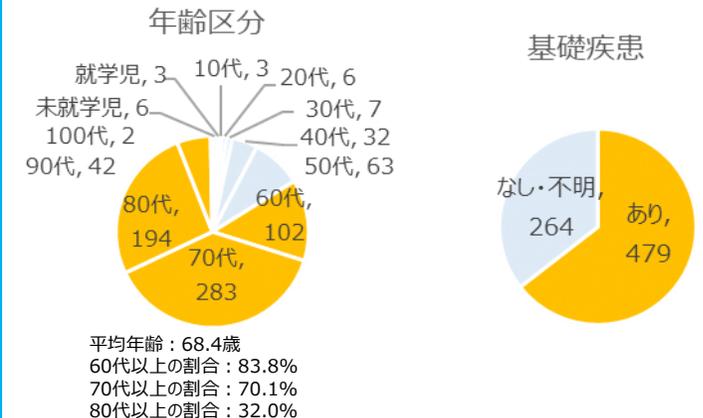
第六波（12/17以降）

新規陽性者数	526,372
(再掲)40代以上(割合)	202,644(38.5%)
(再掲)60代以上(割合)	74,153(14.1%)
重症者数	743
死亡	149
退院・解除	258
入院中（軽症）	162
入院中（重症）	174

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が5例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.4%(718/202,644)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.8%(623/74,153)
 全陽性者数に占める重症者の割合：0.14%(743/526,372)



※重症率は3月13日判明時点までの重症者数に基づき。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動

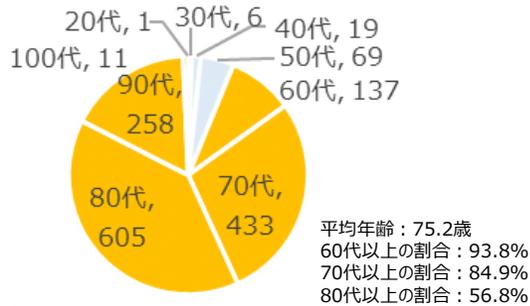
第四波（3/1～6/20）

新規陽性者数	55,318
(再掲)40代以上(割合)	28,795(52.1%)
(再掲)60代以上(割合)	12,950(23.4%)
死亡者数	1,539

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：5.3%(1,532/28,795)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：11.2%(1,444/12,950)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：2.8%(1,539/55,318)

年齢区分



基礎疾患



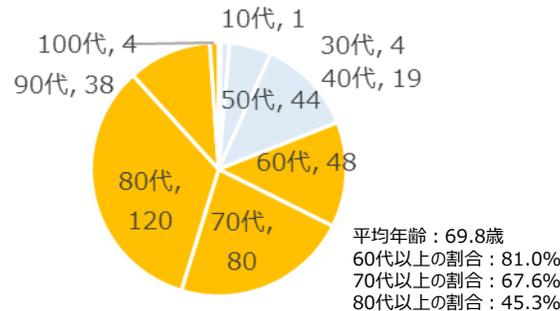
第五波（6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
(再掲)40代以上(割合)	34,284(34.0%)
(再掲)60代以上(割合)	7,821(7.8%)
死亡者数	358

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.0%(353/34,284)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：3.7%(290/7,821)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.4%(358/100,891)

年齢区分



基礎疾患



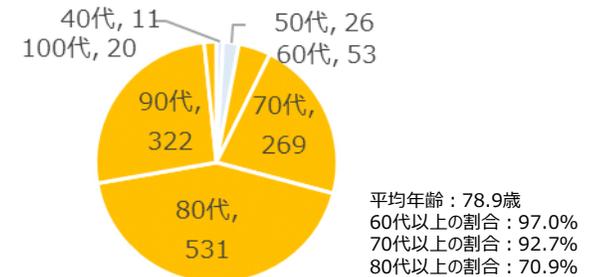
第六波（12/17以降）

新規陽性者数	526,372
(再掲)40代以上(割合)	202,644(38.5%)
(再掲)60代以上(割合)	74,153(14.1%)
死亡者数	1,232

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.6%(1,232/202,644)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.6%(1,195/74,153)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.23%(1,232/526,372)

年齢区分



基礎疾患



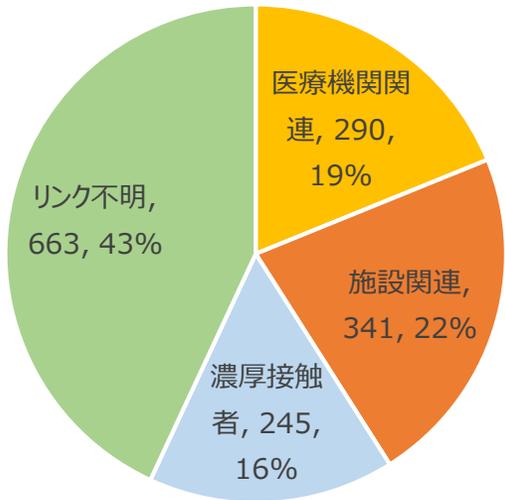
3 死亡例分析 (第六波と第四波・第五波との比較)

【第四波以降】死亡例の推定感染経路、【第六波】死亡例の陽性判明時の居所

- ◆ 第五波、第六波は保健所の積極的疫学調査の重点化により、感染経路を十分に聞き取れていないが、第六波では医療機関関連、施設関連が死亡例に占める割合が第四波、第五波よりも増加し、全体の約6割を占める。リンク不明の中には、濃厚接触者等が含まれる可能性あり。
- ◆ 第六波における陽性判明時の居所（不明251名を除く）は、医療機関や高齢者施設等で74%、自宅（家庭内感染に限らない）で26%。

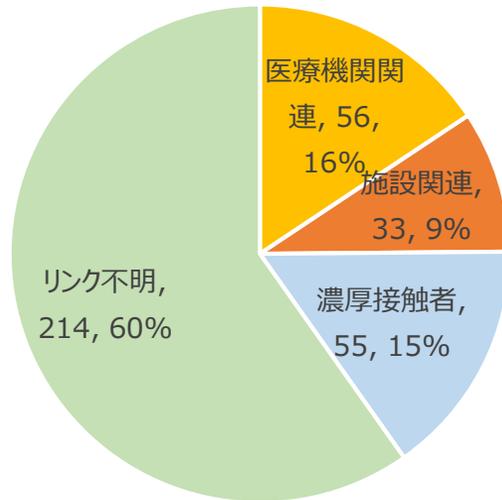
第四波

第四波 死亡例(N=1,539)について推定される感染経路



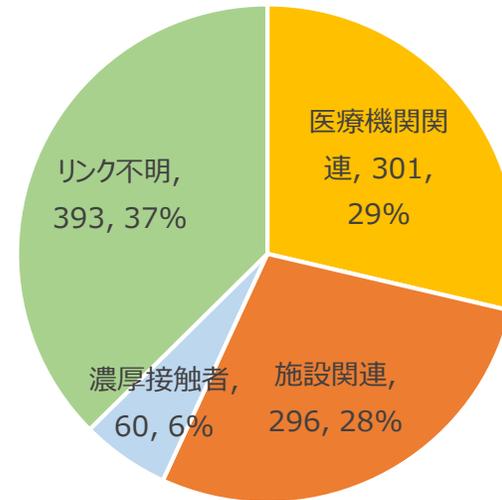
第五波

第五波 死亡例 (N=358) について推定される感染経路

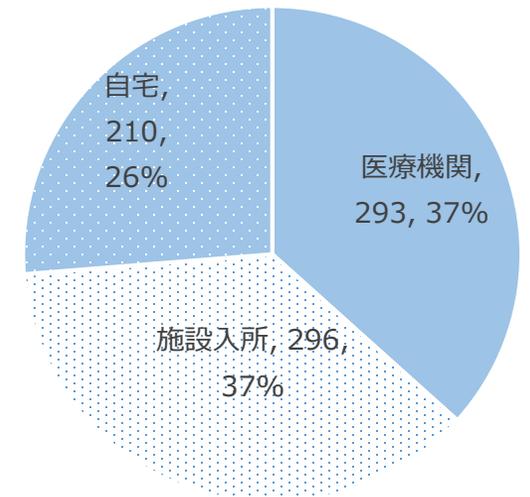


第六波

第六波 死亡例 (N=1,050 3/7時点) について推定される感染経路



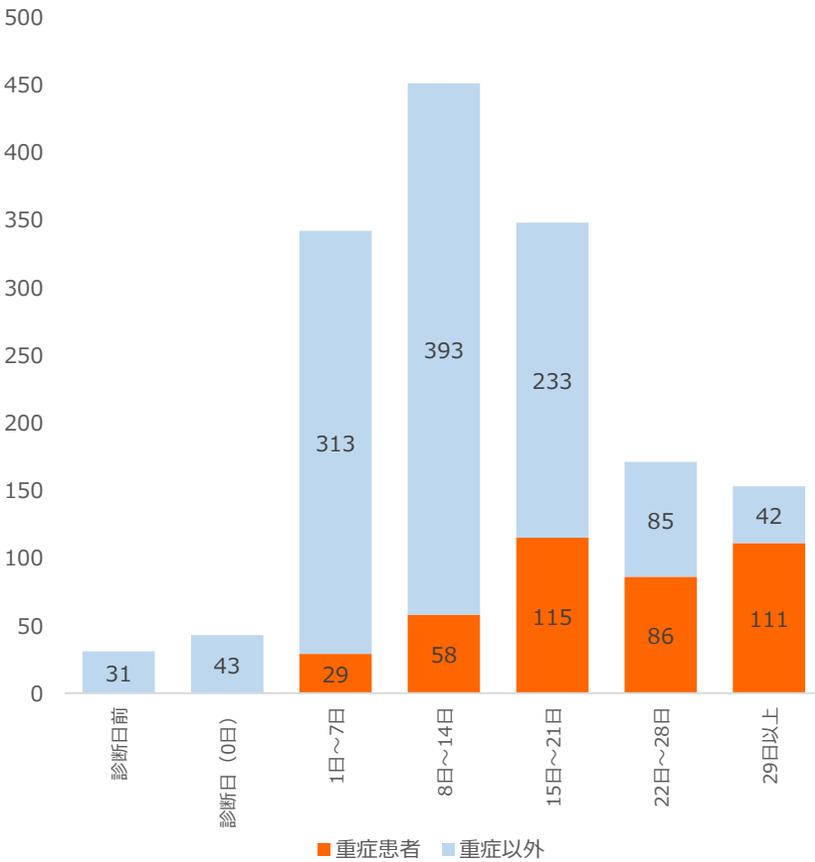
陽性判明時の居所 (N=799、居所不明251名を除く、3/7時点)



【第四波から第六波】診断から死亡するまでの日数（7日間毎の推移）

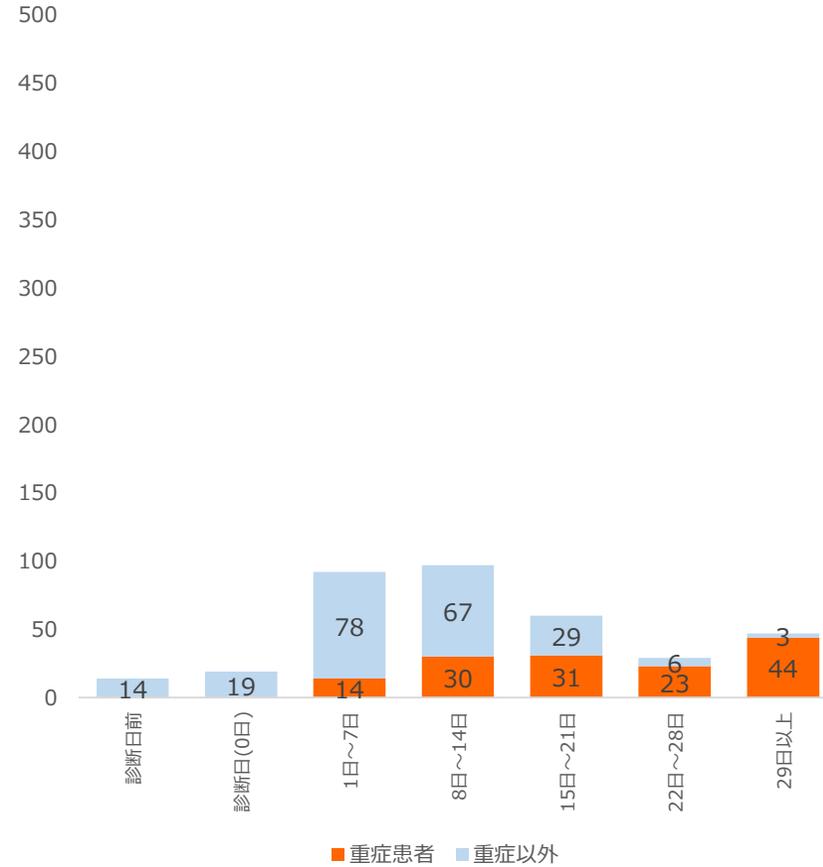
◆ 第六波では、死亡例のうち61.4%が診断前及び診断から7日以内に死亡（第四波 27.0%、第五波 34.9%）。

【第四波】診断から死亡するまでの日数
(N = 1539)



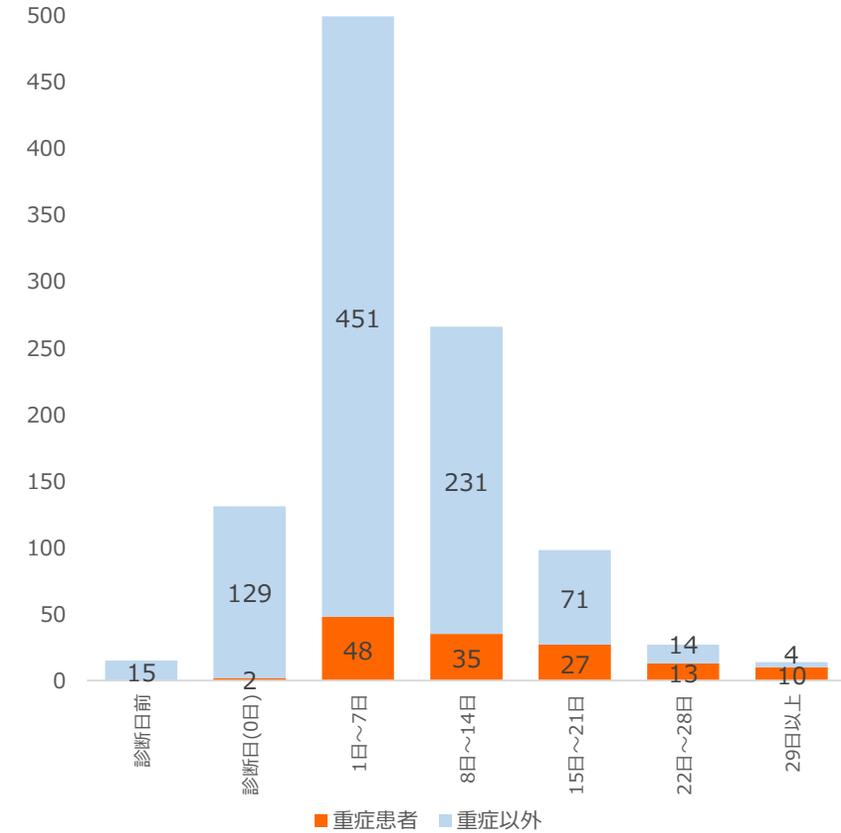
	診断日前	診断日(0日)	1~7日	8~14日	15~21日	22~28日	29日以上
人数	31	43	342	451	348	171	153
割合	2.0%	2.8%	22.2%	29.3%	22.6%	11.1%	9.9%

【第五波】診断から死亡するまでの日数
(N = 358)



	診断日前	診断日(0日)	1~7日	8~14日	15~21日	22~28日	29日以上
人数	14	19	92	97	60	29	47
割合	3.9%	5.3%	25.7%	27.1%	16.8%	8.1%	13.1%

【第六波】診断から死亡するまでの日数
(N=1050、3月7日判明時点)



	診断日前	診断日(0日)	1~7日	8~14日	15~21日	22~28日	29日以上
人数	15	131	499	266	98	27	14
割合	1.4%	12.5%	47.5%	25.3%	9.3%	2.6%	1.3%

※死亡者数はそれぞれの波の陽性判明別死亡者数（第四波：令和3年3月1日～6月20日、第五波：令和3年6月21日～12月16日、第六波：令和3年12月17日以降）

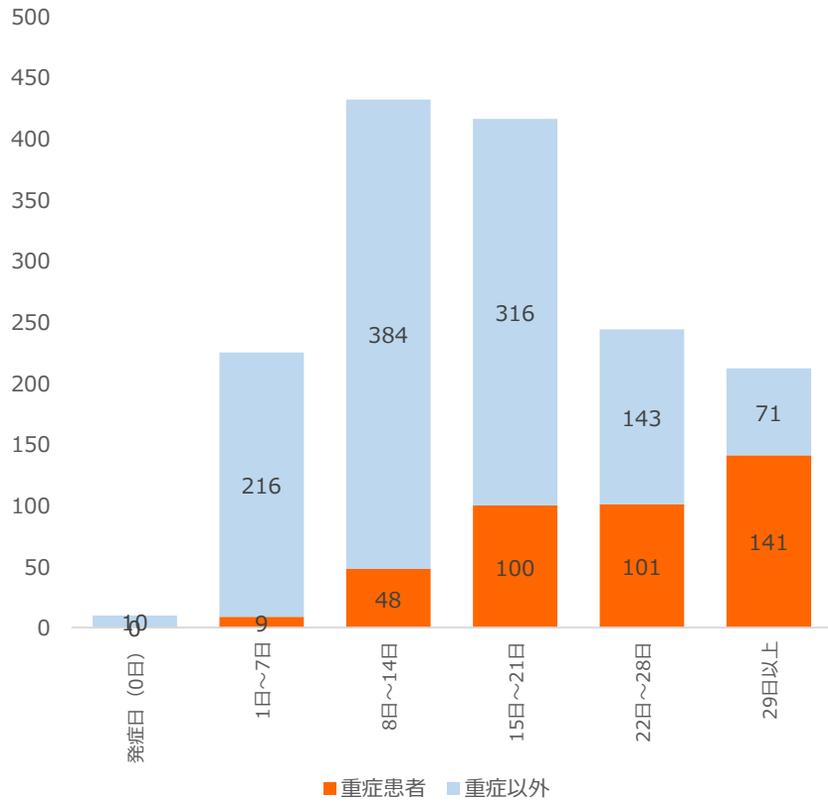
【第四波から第六波】発症から死亡するまでの日数（7日間毎の推移）

◆ 第六波では、死亡例のうち51.2%が発症から7日以内に死亡（第四波 15.3%、第五波 25.4%）。

【第四波】発症から死亡するまでの日数

(N = 1539)

※発症日不明427名分は（診断日-3）日を発症日と仮定し算出

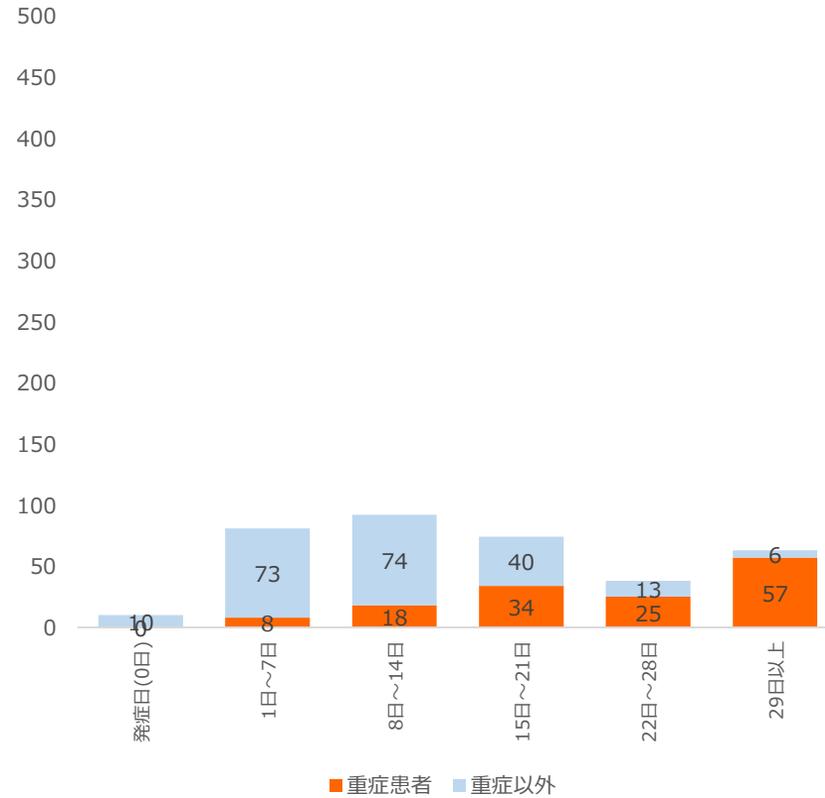


	発症日(0日)	1~7日	8~14日	15~21日	22~28日	29日以上
人数	10	225	432	416	244	212
割合	0.6%	14.6%	28.1%	27.0%	15.9%	13.8%

【第五波】発症から死亡するまでの日数

(N = 358)

※発症日不明74名分は（診断日-3）日を発症日と仮定し算出

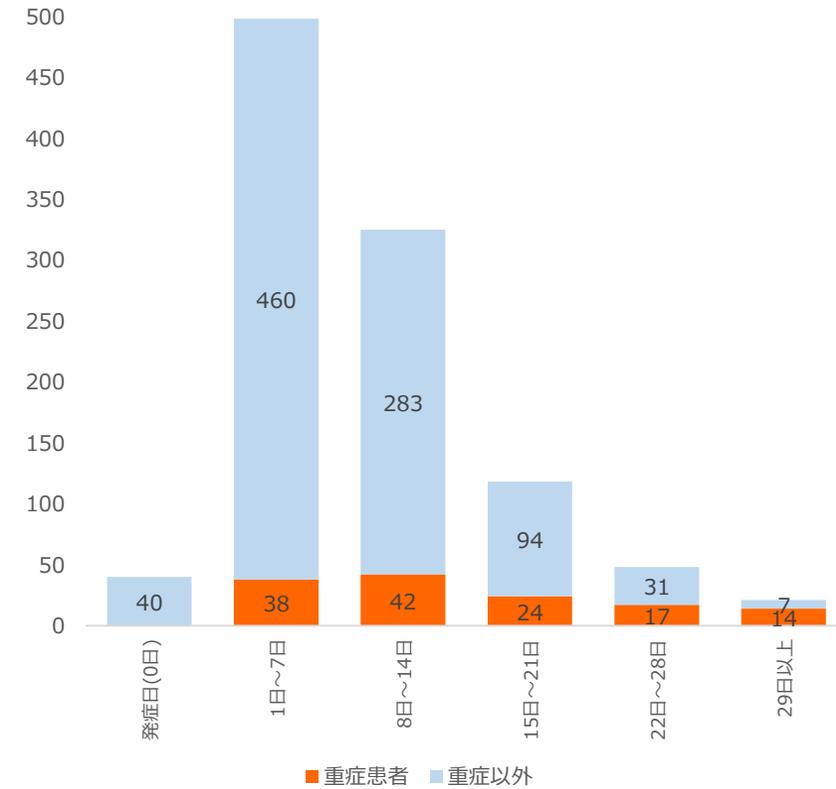


	発症日(0日)	1~7日	8~14日	15~21日	22~28日	29日以上
人数	10	81	92	74	38	63
割合	2.8%	22.6%	25.7%	20.7%	10.6%	17.6%

【第六波】発症から死亡するまでの日数

(N = 1050、3月7日判明時点)

※発症日不明387名分は（診断日-3）日を発症日と仮定し算出



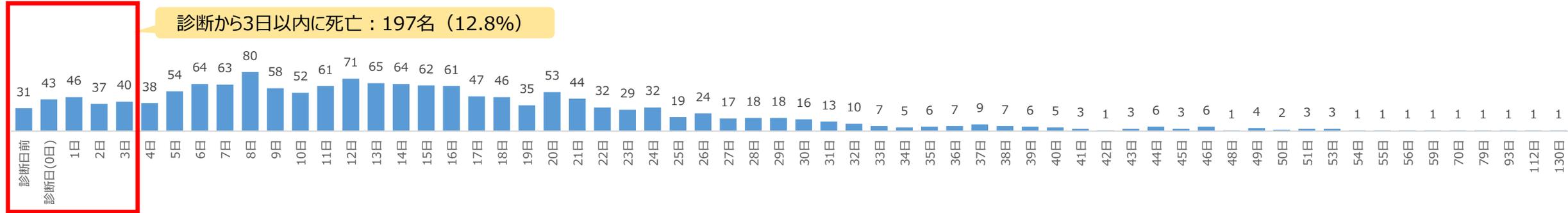
	発症日(0日)	1~7日	8~14日	15~21日	22~28日	29日以上
人数	40	498	325	118	48	21
割合	3.8%	47.4%	31.0%	11.2%	4.6%	2.0%

※死亡者数はそれぞれの波の陽性判別別死亡者数（第四波：令和3年3月1日~6月20日、第五波：令和3年6月21日~12月16日、第六波：令和3年12月17日以降）

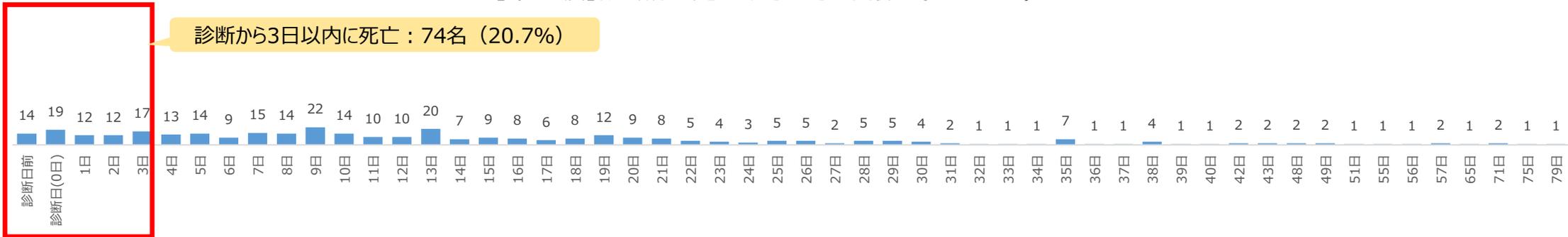
【第四波から第六波】診断から死亡するまでの日数

◆ 第六波では、死亡例のうち36.9%が診断から3日以内に死亡（第四波 12.8%、第五波 20.7%）。
また、診断日当日の死亡が最も多い。

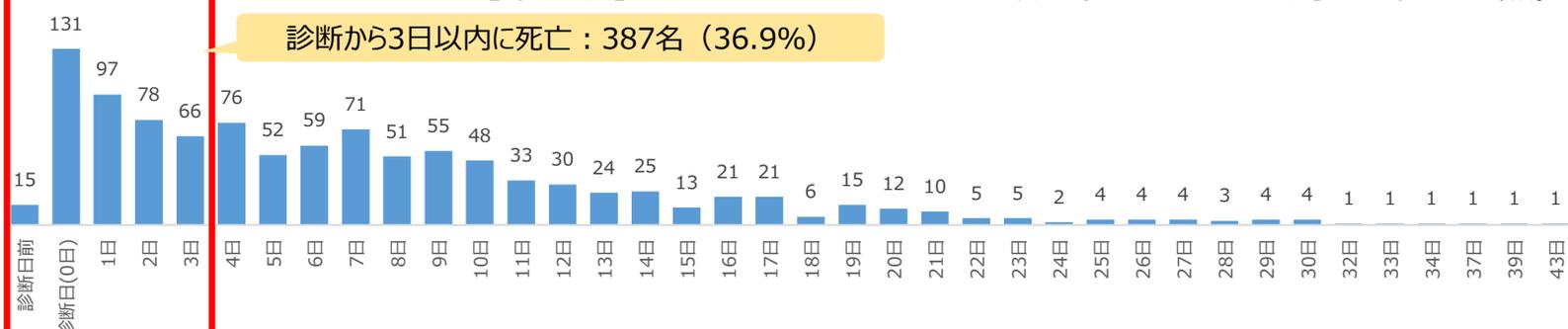
【第四波】診断から死亡するまでの日数 (N = 1539)



【第五波】診断から死亡するまでの日数 (N = 358)



【第六波】診断から死亡するまでの日数 (N = 1050、3月7日判明時点)

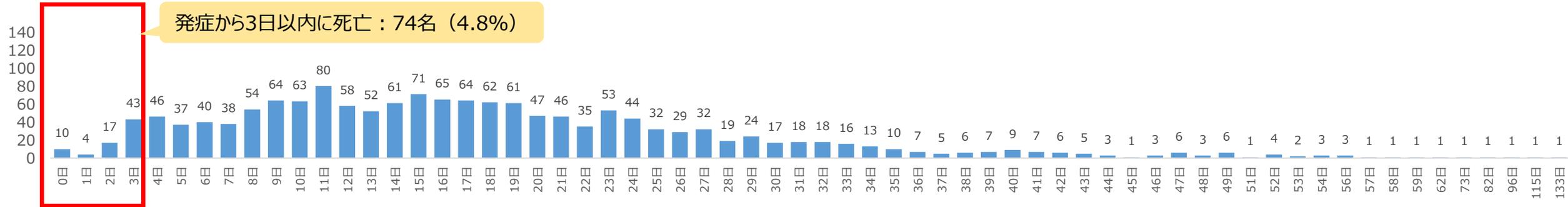


【第四波から第六波】発症から死亡までの日数

◆ 第六波では、死亡例のうち23.2%が発症から3日以内に死亡（第四波 4.8%、第五波 9.5%）。
また、発症から3日目の死亡が最も多い。

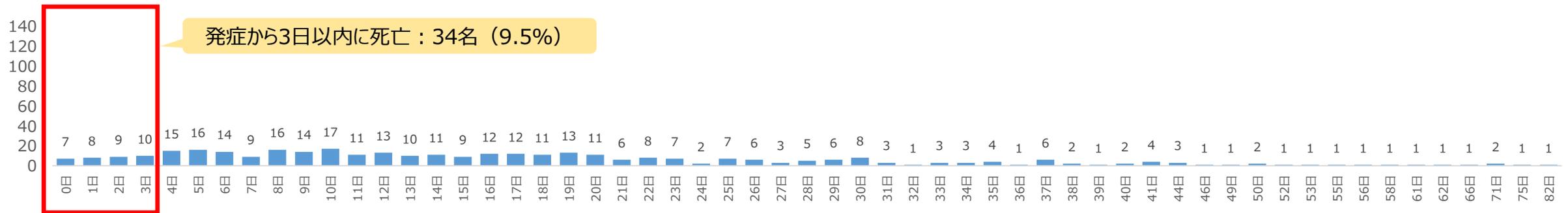
【第四波】発症から死亡までの日数（N = 1539）

※発症日不明427名分は（診断日-3）日を発症日と仮定し算出



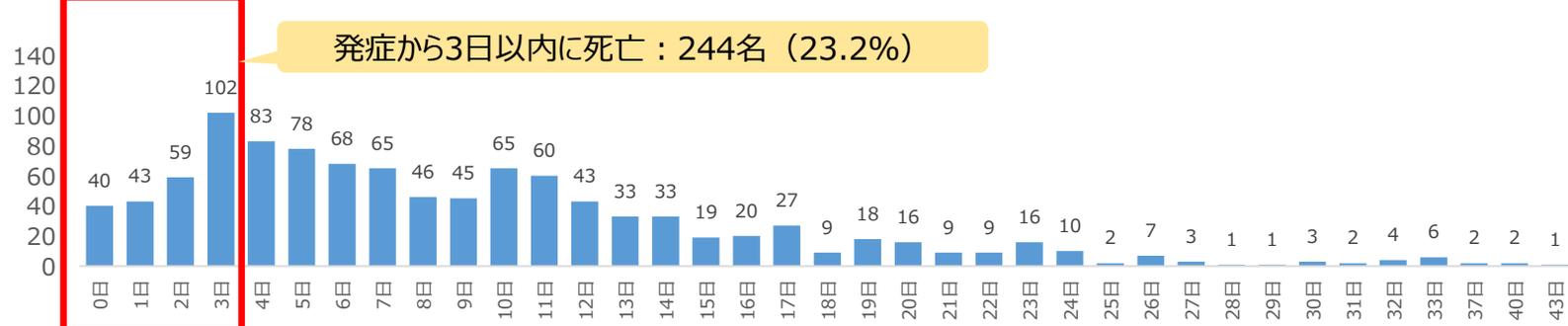
【第五波】発症から死亡までの日数（N = 358）

※発症日不明74名分は（診断日-3）日を発症日と仮定し算出



【第六波】発症から死亡までの日数（N = 1050、3月7日判明時点）

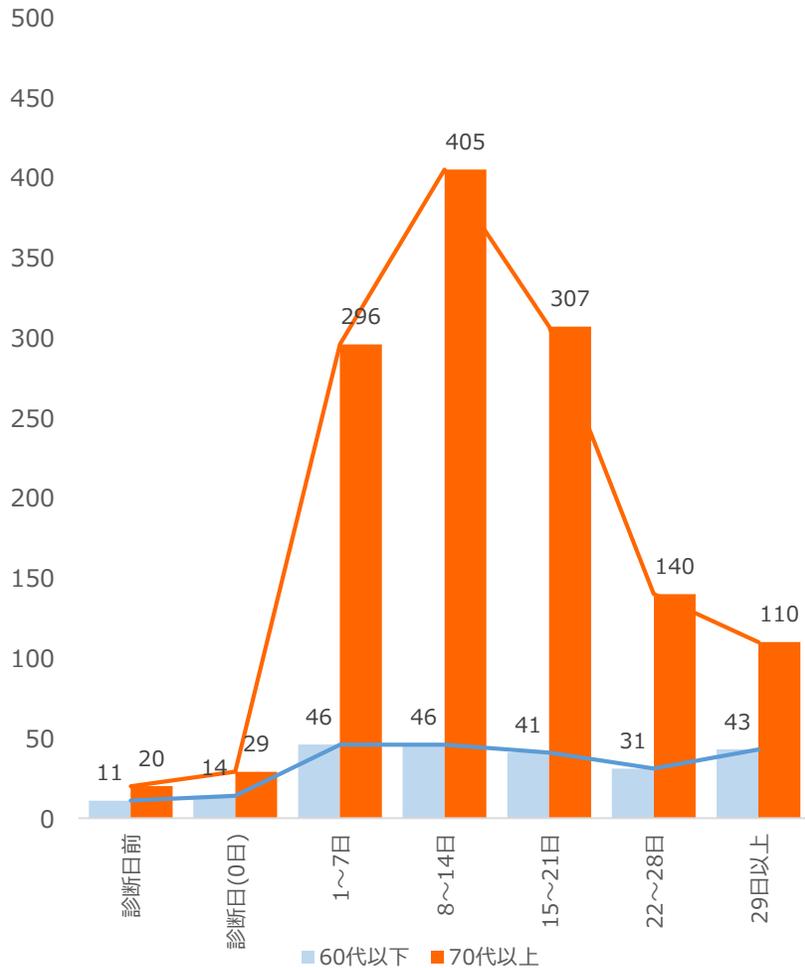
※発症日不明387名分は（診断日-3）日を発症日と仮定し算出



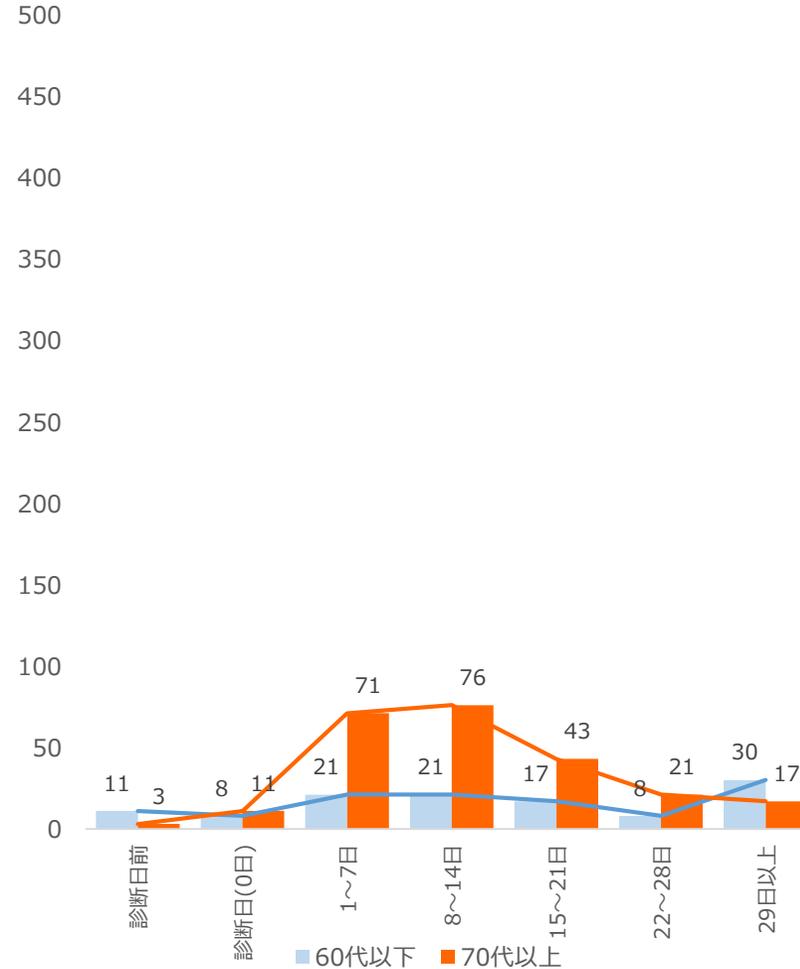
【第四波から第六波】年代別診断から死亡するまでの日数

- ◆ 第六波では、70代以上の死亡例974名のうち590名(60.6%)が診断前及び診断から7日以内に死亡(第四波 26.4%、第五波 35.1%)。
- ◆ 60代以下の死亡例76名のうち55名(72.4%)が診断前及び診断から7日以内に死亡(第四波 30.6%、第五波 34.5%)。

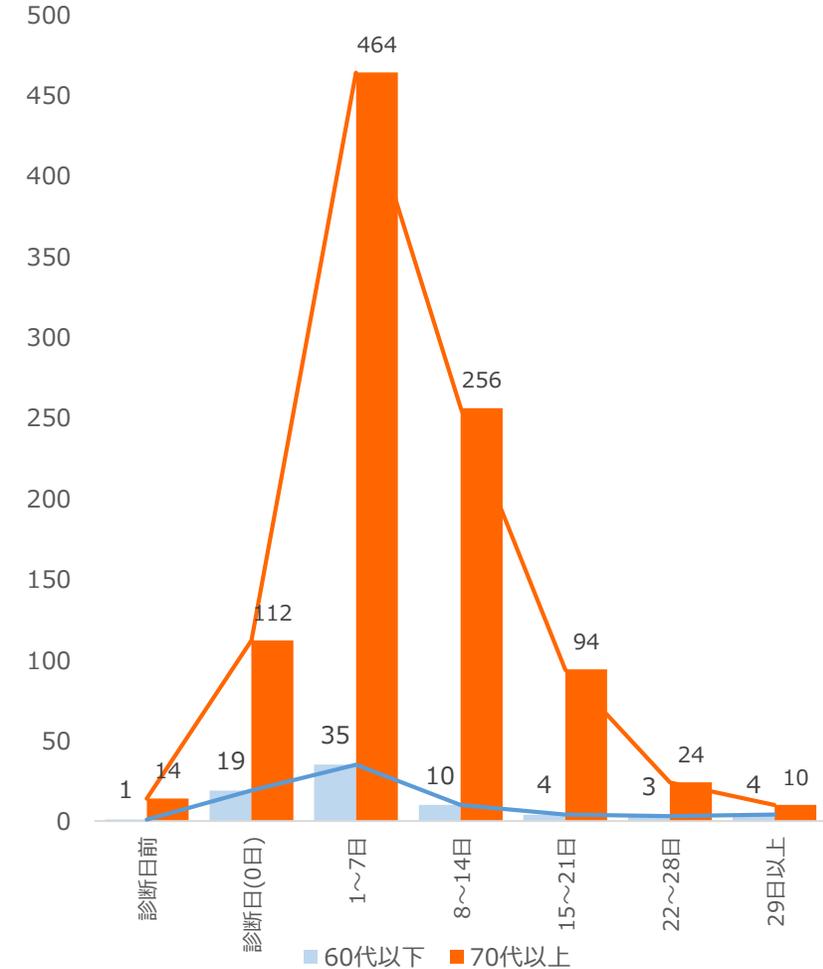
【第四波】年代別診断から死亡するまでの日数
(N = 1539)



【第五波】年代別診断から死亡するまでの日数
(N = 358)



【第六波】年代別診断から死亡するまでの日数
(N = 1050、3月7日判明時点)



※死者数はそれぞれの波の陽性判別別死者数(第四波:令和3年3月1日~6月20日、第五波:令和3年6月21日~12月16日、第六波:令和3年12月17日以降)

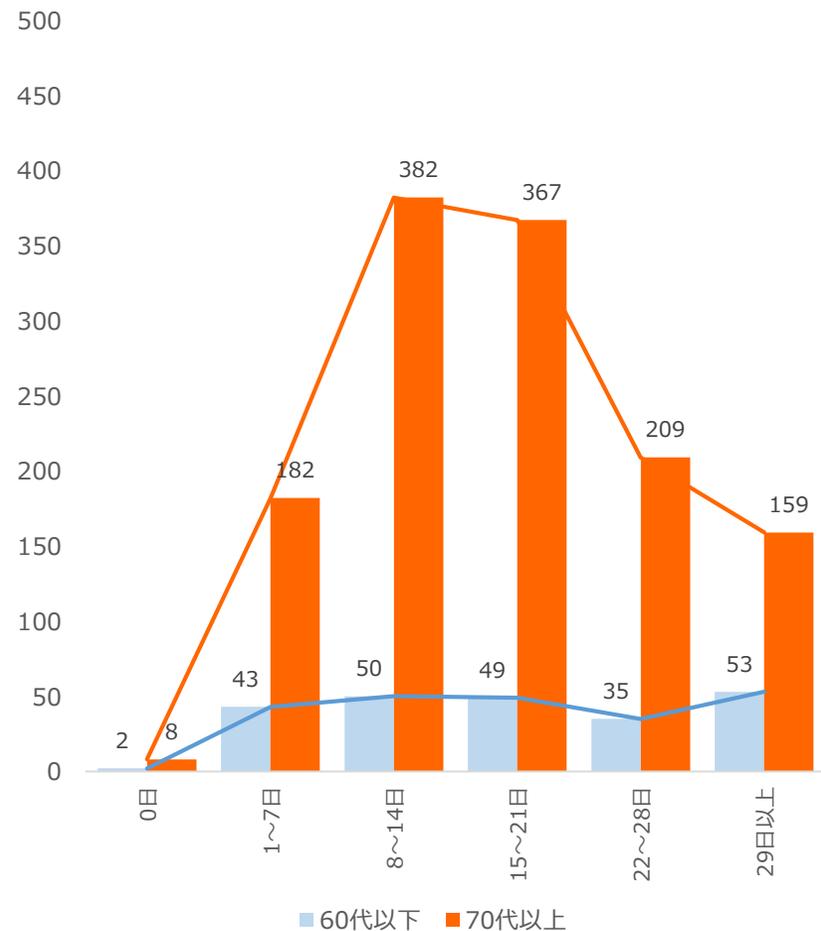
【第四波から第六波】年代別発症から死亡するまでの日数

- ◆ 第六波では、70代以上の死亡例974名のうち490名(50.3%)が発症から7日以内に死亡(第四波 14.5%、第五波 26.4%)。
- ◆ 60代以下の死亡例76名のうち48名(63.2%)が発症から7日以内に死亡(第四波 19.4%、第五波 23.3%)。

【第四波】年代別発症から死亡するまでの日数

(N = 1539)

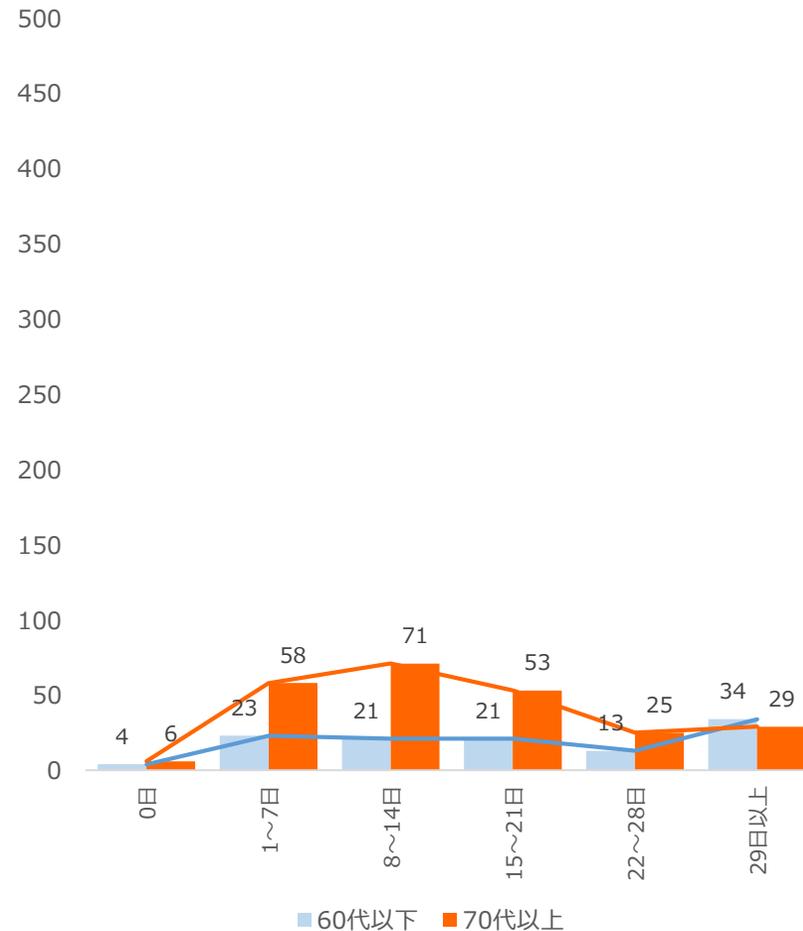
※発症日不明427名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



【第五波】年代別発症から死亡するまでの日数

(N = 358)

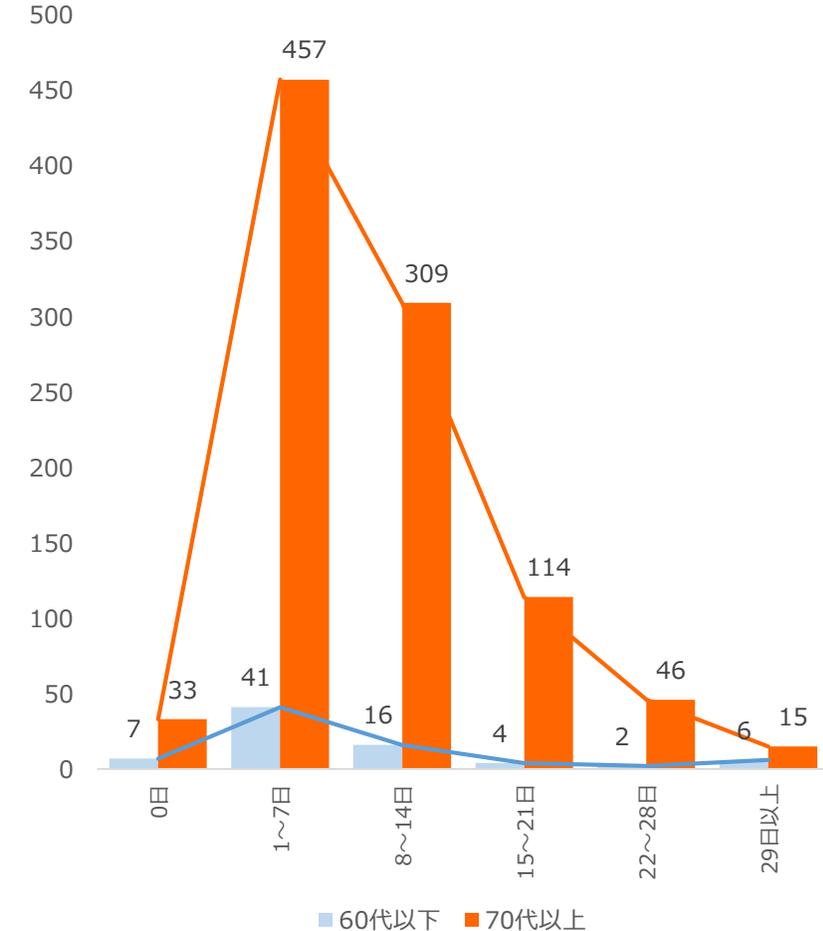
※発症日不明74名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



【第六波】年代別発症から死亡するまでの日数

(N = 1050、3月7日判明時点)

※発症日不明387名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



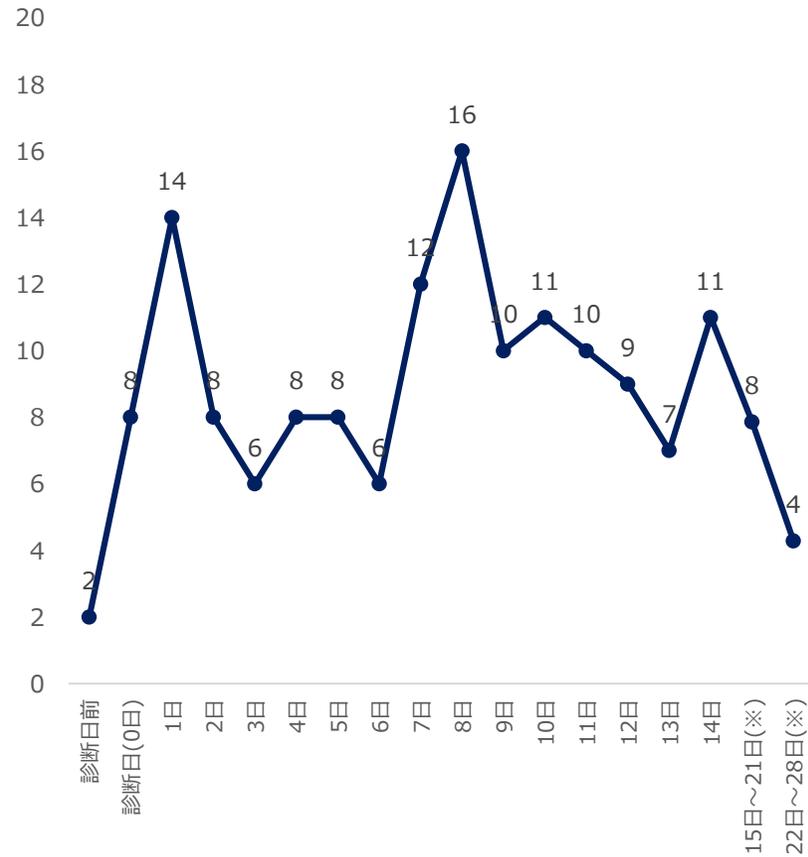
※死亡者数はそれぞれの波の陽性判明別死亡者数(第四波:令和3年3月1日~6月20日、第五波:令和3年6月21日~12月16日、第六波:令和3年12月17日以降)

【第四波から第六波】発症から診断まで4日以上的事例数(診断から死亡するまでの日数)

◆ 第六波では、発症から診断までの日数が4日以上であったものは80名(7.6%)であり(第四波 17.2%、第五波 24.0%)、第四波や第五波と比べて、発症から診断までの日数の影響の差異は認められない。

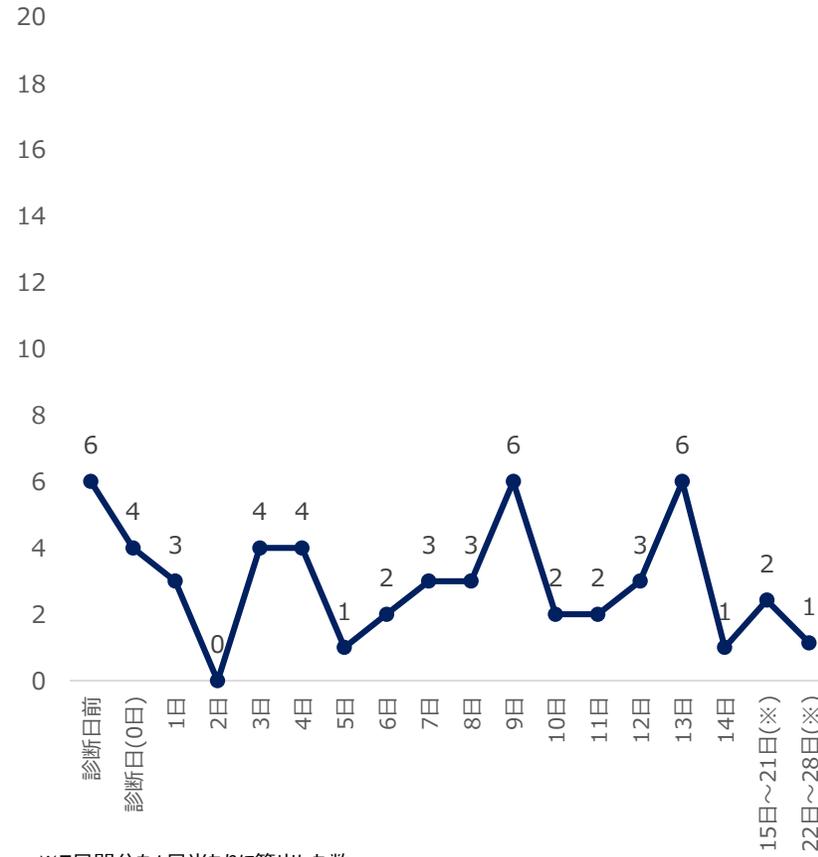
【第四波】発症から診断まで4日以上であった事例の
診断から死亡するまでの日数
(N=264 (1539例中))

※発症日不明427名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



【第五波】発症から診断まで4日以上であった事例の
診断から死亡するまでの日数
(N=86 (358例中))

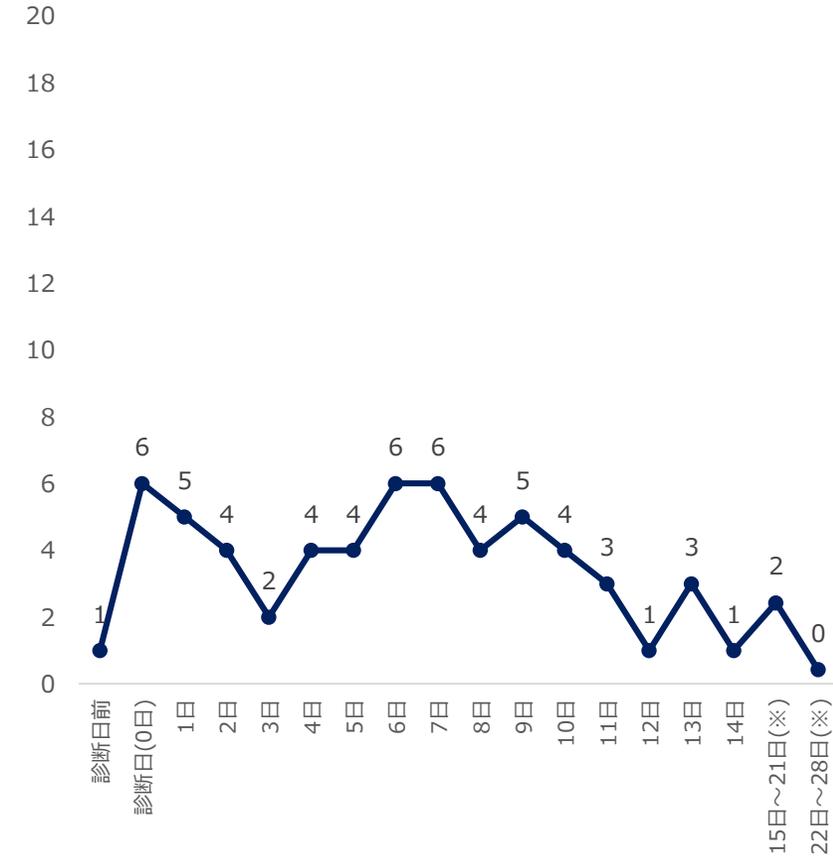
※発症日不明74名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



※7日間分を1日当たりに算出した数。
診断から死亡まで29日以上(※)の47名のうち発症から診断まで4日以上は11名。

【第六波】発症から診断まで4日以上であった事例の
診断から死亡するまでの日数
(N=80(1050例中)、3月7日判明時点)

※発症日不明387名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



※7日間分を1日当たりに算出した数。
診断から死亡まで29日以上(※)の14名のうち発症から診断まで4日以上は1名。

※7日間分を1日当たりに算出した数。
診断から死亡まで29日以上(※)の153名のうち発症から診断まで4日以上は33名。

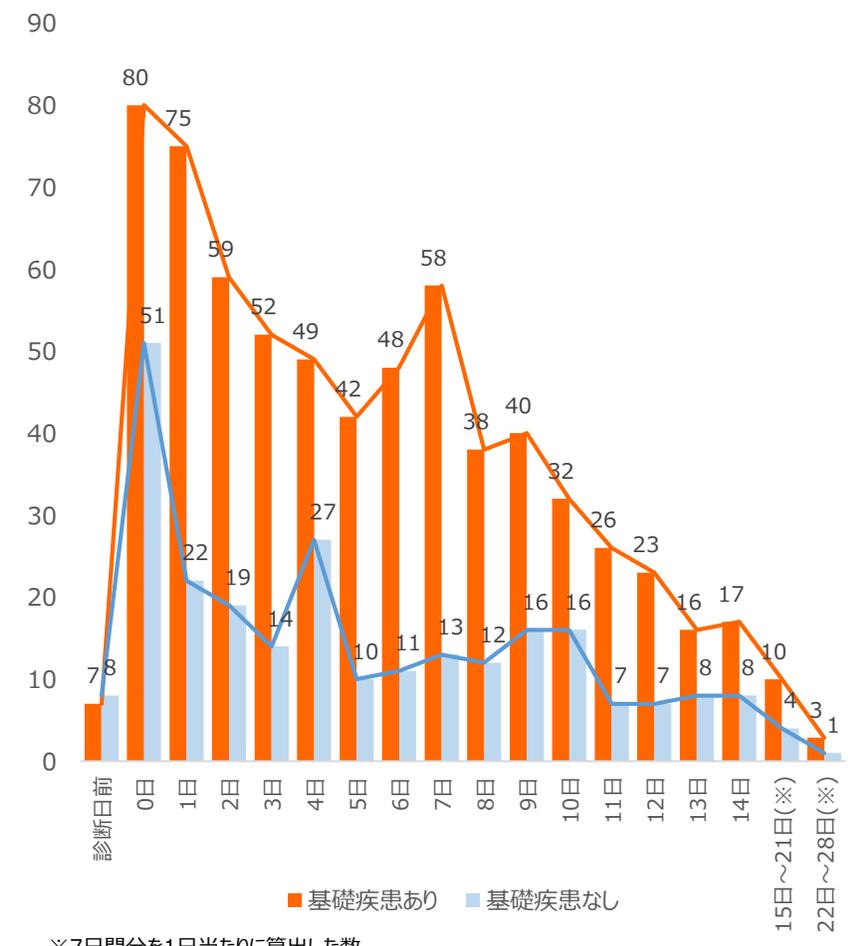
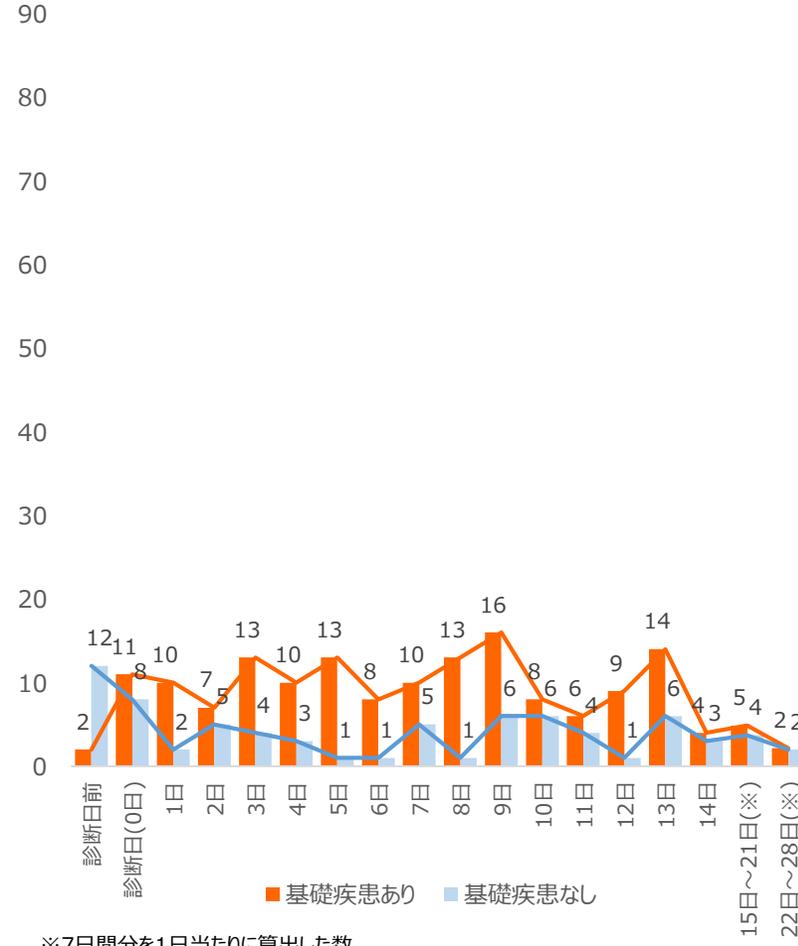
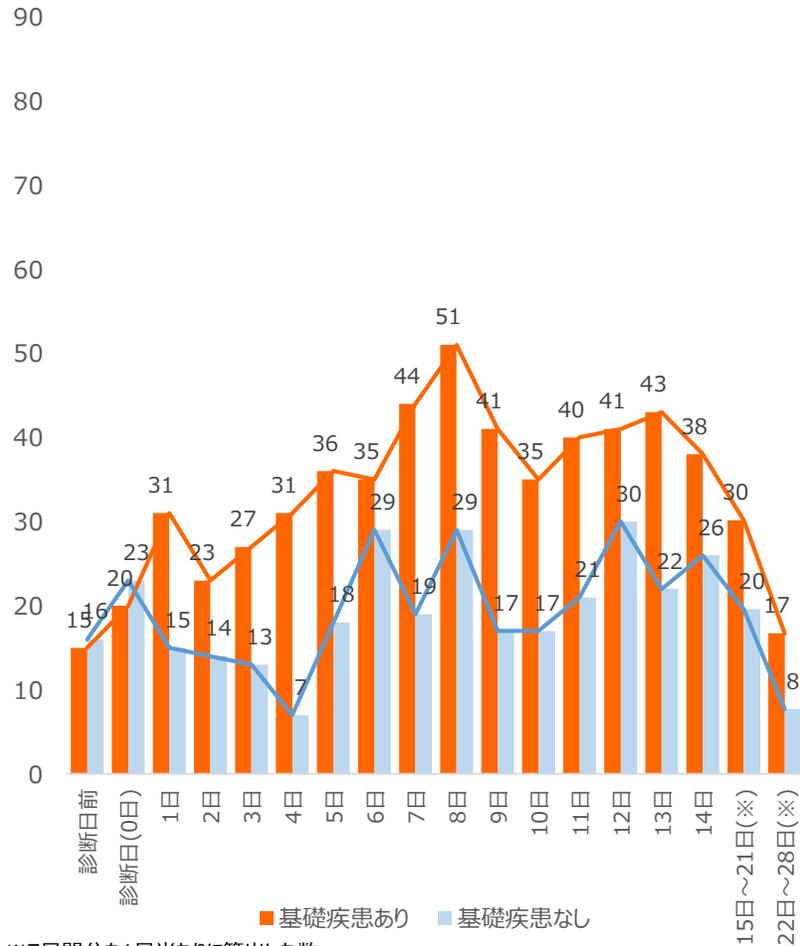
【第四波から第六波】基礎疾患の有無別診断から死亡するまでの日数

◆ 第六波では、第四波や第五波と比べ、基礎疾患を有する方が多く、基礎疾患の有無にかかわらず、診断日の死亡が最も多い。
 (特に基礎疾患のない方は、その傾向が強い。)

【第四波】基礎疾患別診断から死亡するまでの日数
 (N = 1539)

【第五波】基礎疾患別診断から死亡するまでの日数
 (N = 358)

【第六波】基礎疾患別診断から死亡するまでの日数
 (N = 1050、3月7日判明時点)



※7日間分を1日当たりに算出した数。
 診断から死亡まで29日以上153名の内訳は基礎疾患あり99名、基礎疾患なし54名

※7日間分を1日当たりに算出した数。
 診断から死亡まで29日以上47名の内訳は基礎疾患あり28名、基礎疾患なし19名

※7日間分を1日当たりに算出した数。
 診断から死亡まで29日以上14名の内訳は基礎疾患あり12名、基礎疾患なし2名

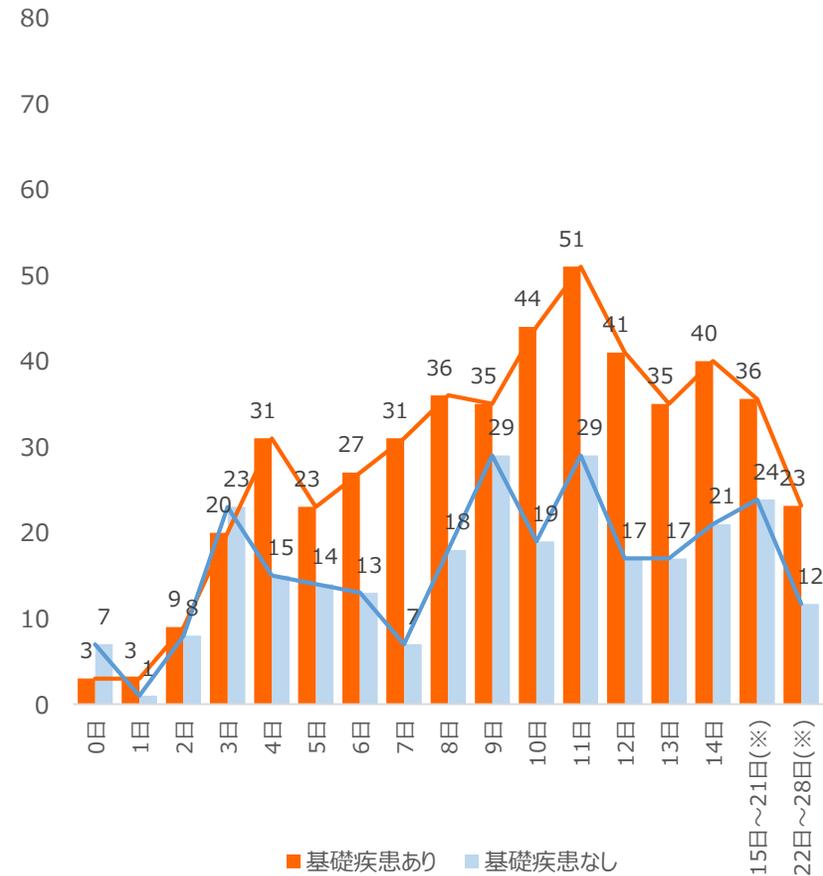
※死亡者数はそれぞれの波の陽性判別別死亡者数 (第四波：令和3年3月1日~6月20日、第五波：令和3年6月21日~12月16日、第六波：令和3年12月17日以降)

【第四波から第六波】基礎疾患の有無別発症から死亡するまでの日数

◆ 第六波では、第四波や第五波と比べ、基礎疾患を有する方が多く、また、基礎疾患の有無にかかわらず、発症から3日以内の死亡が多い。

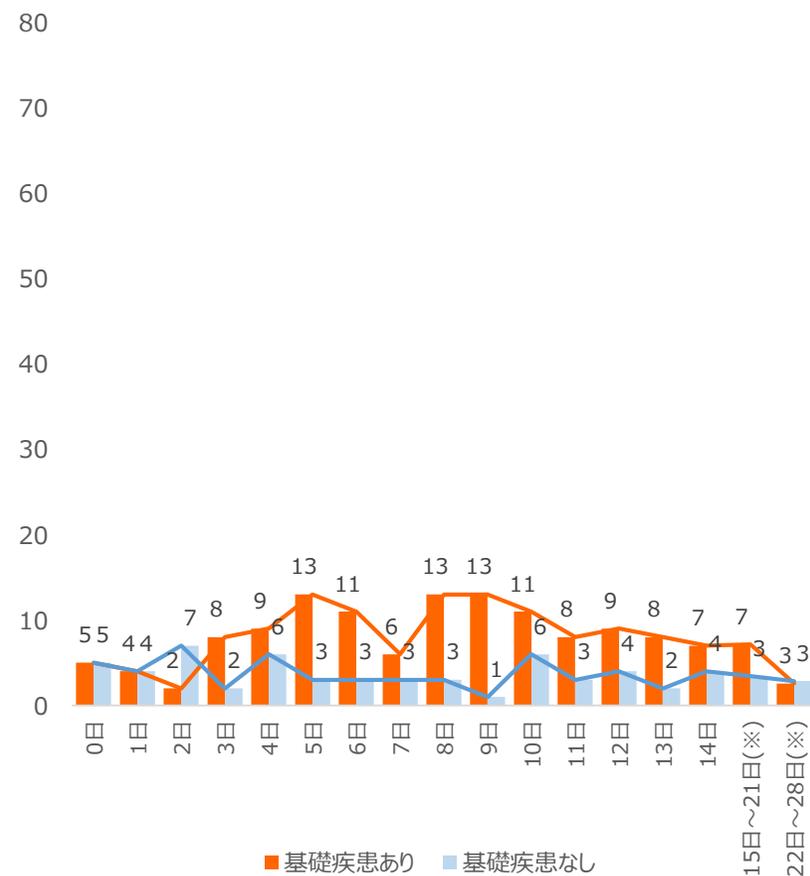
【第四波】基礎疾患別発症から死亡するまでの日数
(N = 1539)

※発症日不明427名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



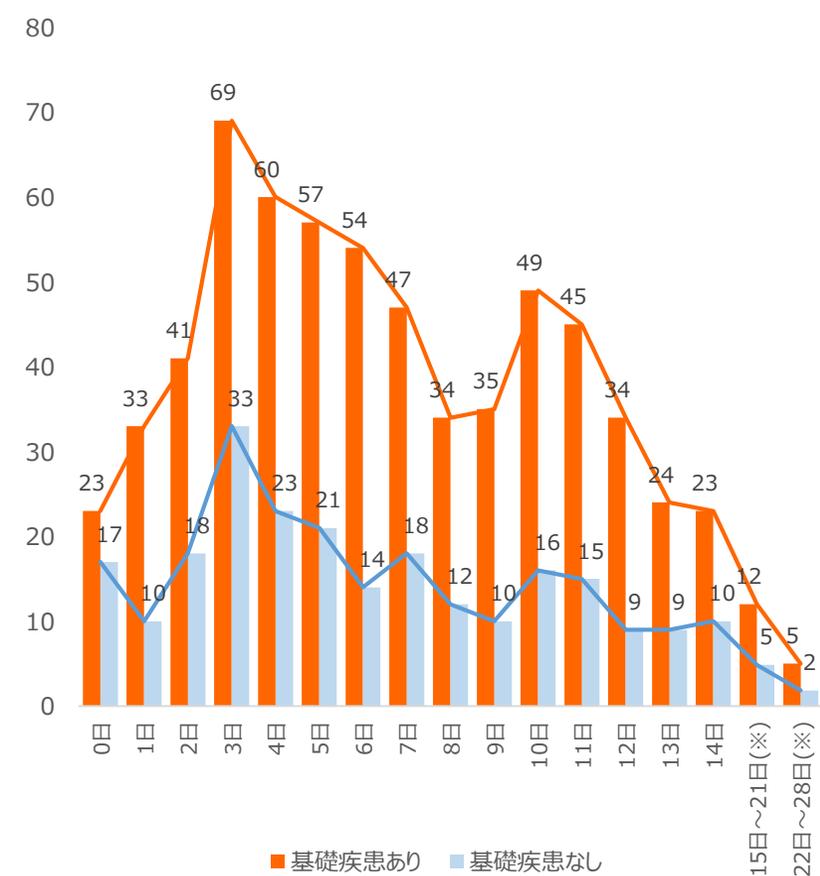
【第五波】基礎疾患別発症から死亡するまでの日数
(N = 358)

※発症日不明74名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



【第六波】基礎疾患別発症から死亡するまでの日数
(N = 1050、3月7日判明時点)

※発症日不明387名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



※7日間分を1日当りに算出した数。
発症から死亡まで29日以上212名の内訳は基礎疾患あり138名、基礎疾患なし74名

※7日間分を1日当りに算出した数。
発症から死亡まで29日以上63名の内訳は基礎疾患あり36名、基礎疾患なし27名

※7日間分を1日当りに算出した数。
発症から死亡まで29日以上21名の内訳は基礎疾患あり17名、基礎疾患なし4名

※死者数はそれぞれの波の陽性判別別死者数 (第四波: 令和3年3月1日~6月20日、第五波: 令和3年6月21日~12月16日、第六波: 令和3年12月17日以降)

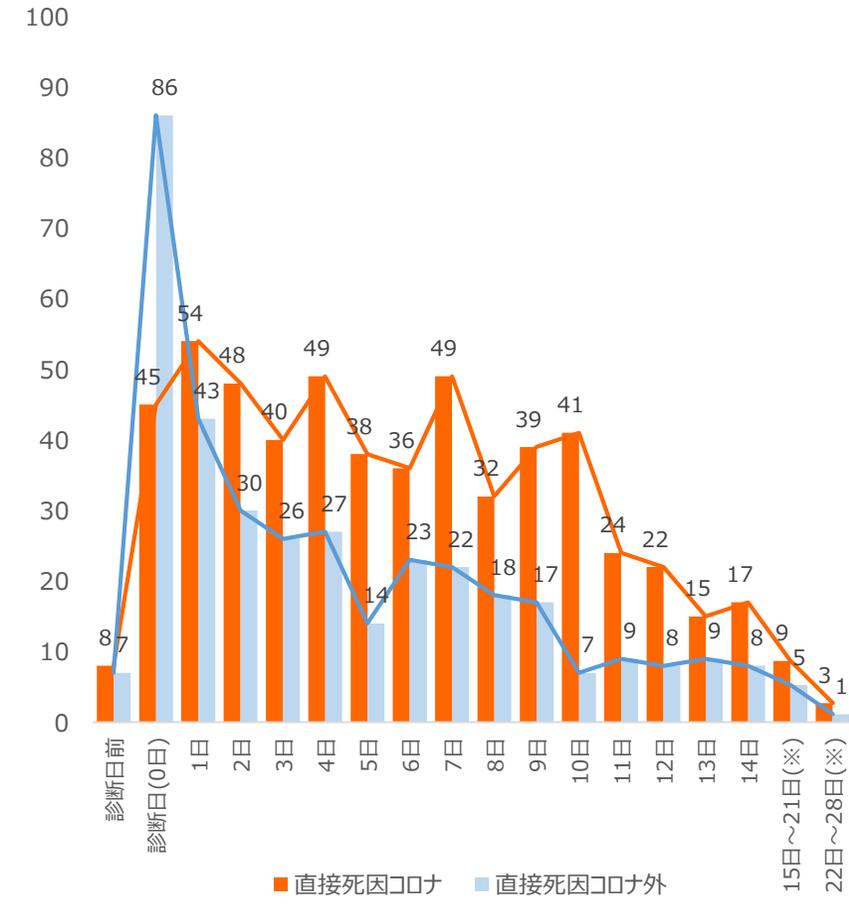
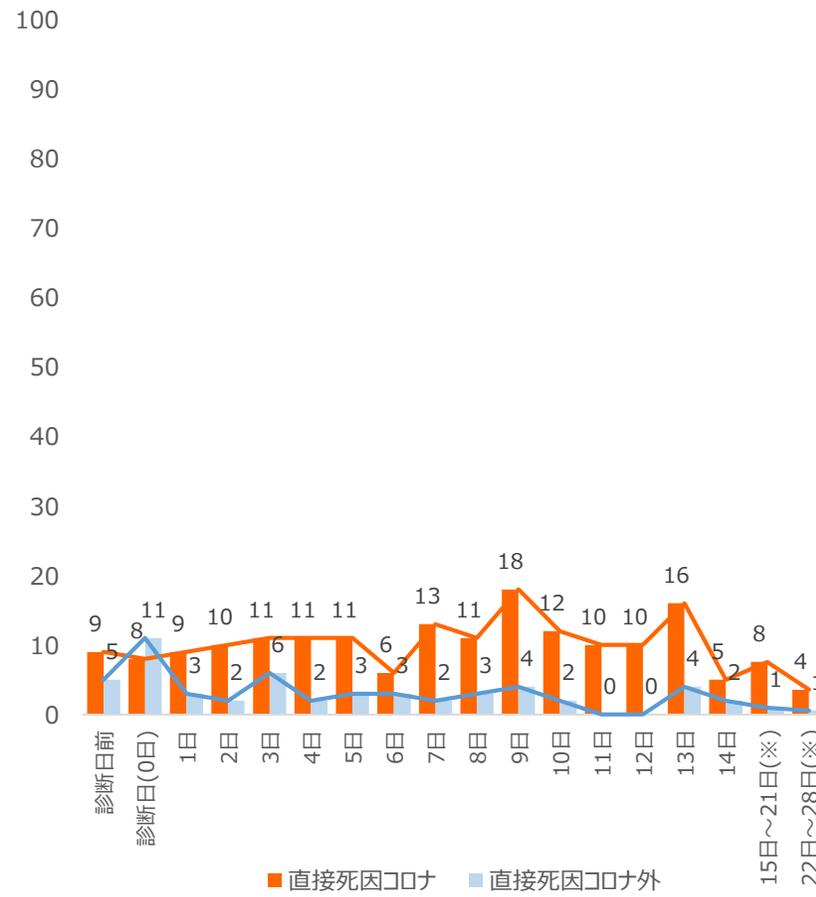
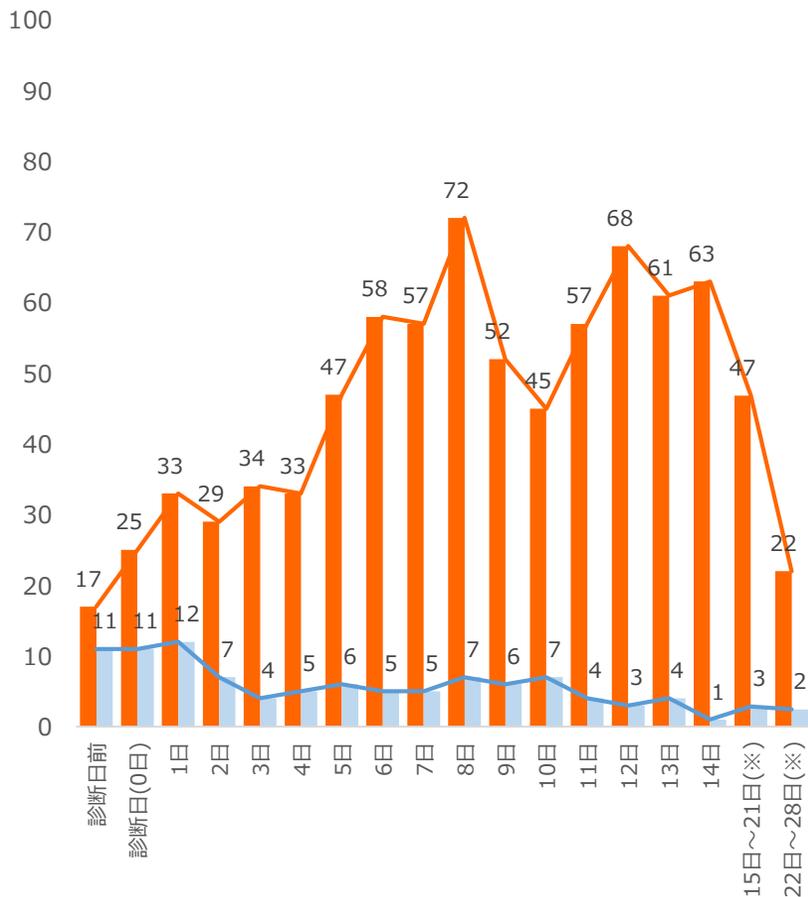
【第四波から第六波】死因別診断から死亡するまでの日数

◆ 第六波では、診断前及び診断から3日以内の死亡例387名のうち直接死因がコロナ外であったものは192名(49.6%)。
 (第四波 24.6%、第五波 36.5%)。診断日当日の死亡では、直接死因がコロナ外であったものが86名と直接死因45名の約2倍。

【第四波】死因別診断から死亡するまでの日数
 (N = 1520、死因調査中19名除く)

【第五波】死因別診断から死亡するまでの日数
 (N = 358)

【第六波】死因別診断から死亡するまでの日数
 (N = 1050、3月7日判明時点)



※7日間分を1日当たりに算出した数。
 診断から死亡まで29日以上の内訳は直接死因コロナ133名、直接死因コロナ外19名

※7日間分を1日当たりに算出した数。
 診断から死亡まで29日以上の内訳は直接死因コロナ37名、直接死因コロナ外10名

※7日間分を1日当たりに算出した数。
 診断から死亡まで29日以上の内訳は直接死因コロナ12名、直接死因コロナ外2名

※死亡者数はそれぞれの波の陽性判別別死亡者数 (第四波: 令和3年3月1日~6月20日、第五波: 令和3年6月21日~12月16日、第六波: 令和3年12月17日以降)

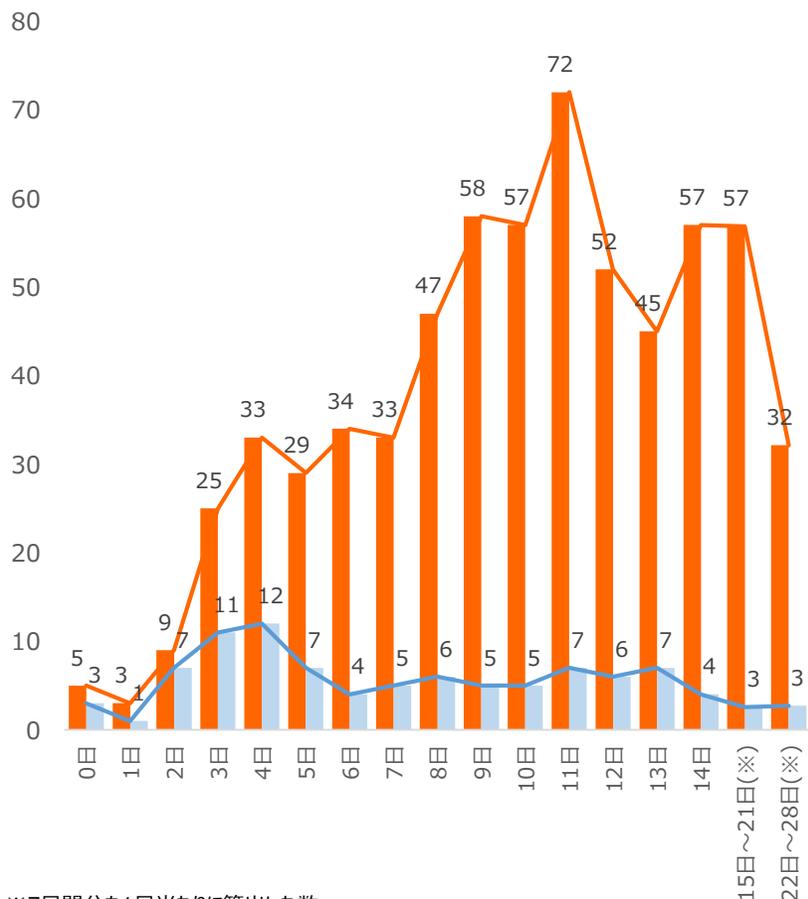
【第四波から第六波】死因別発症から死亡するまでの日数

◆ 第六波では、発症から3日以内の死亡例244名のうち、直接死因がコロナ外であったものは136名(55.7%)。
(第四波 34.4%、第五波 40.5%)。

【第四波】死因別発症から死亡するまでの日数

(N = 1520、死因調査中19名除く)

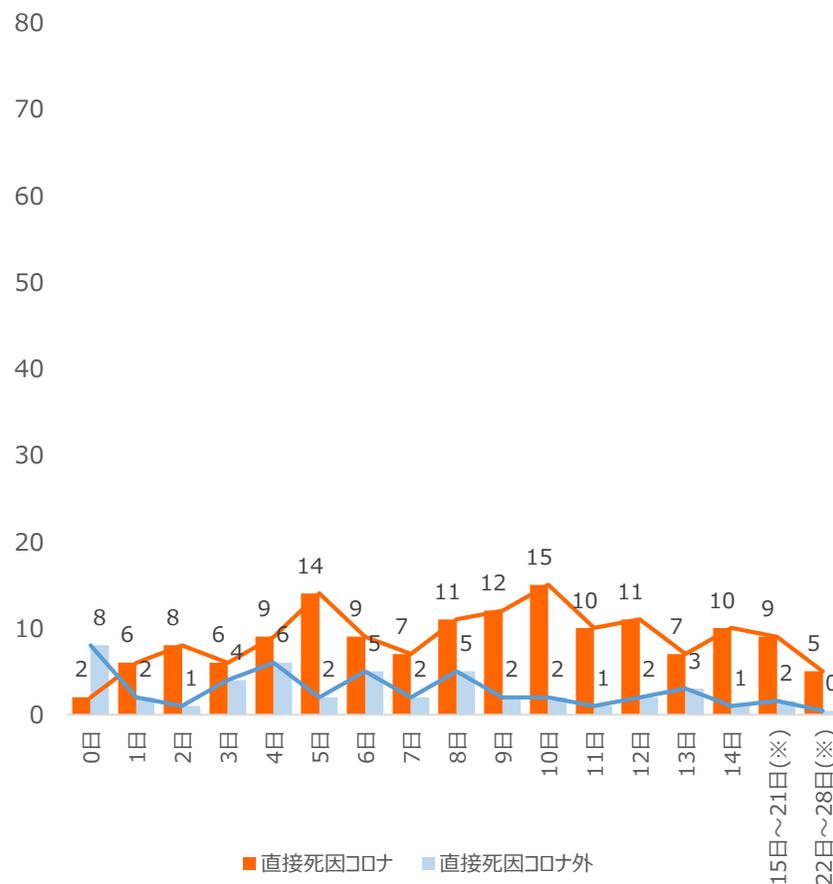
※発症日不明427名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



【第五波】死因別発症から死亡するまでの日数

(N = 358)

※発症日不明74名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出

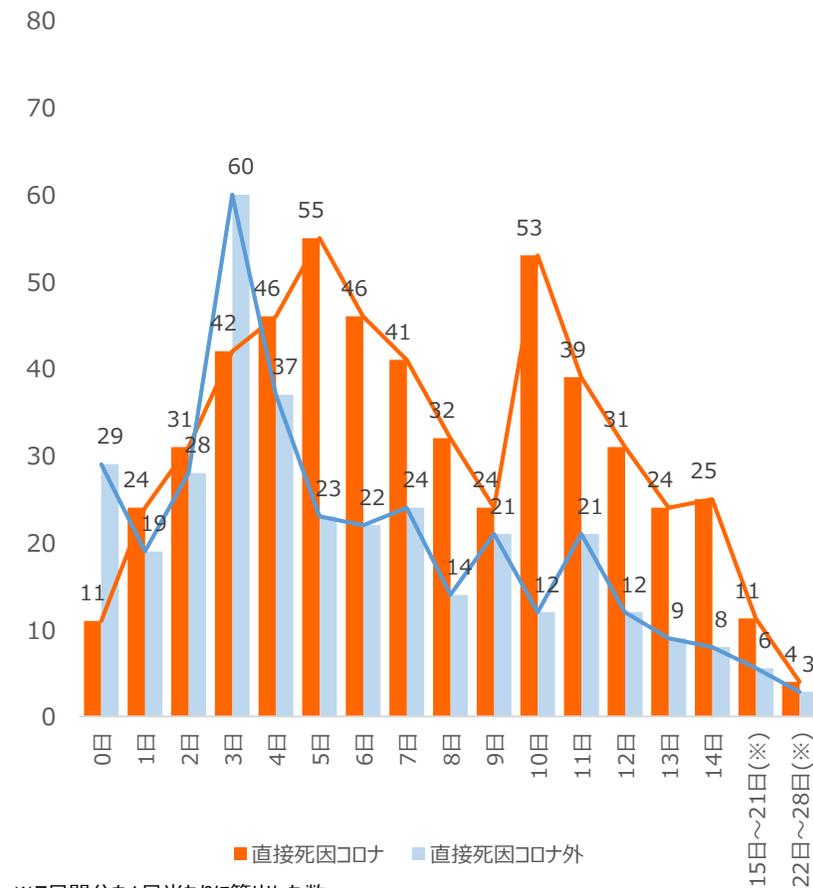


※7日間分を1日当たりに算出した数。
発症から死亡まで29日以上の63名の内訳は直接死因コロナ50名、直接死因コロナ外13名

【第六波】死因別発症から死亡するまでの日数

(N = 1050、3月7日判明時点)

※発症日不明387名分は(診断日-3)日を発症日と仮定し算出



※7日間分を1日当たりに算出した数。
発症から死亡まで29日以上の21名の内訳は直接死因コロナ18名、直接死因コロナ外3名

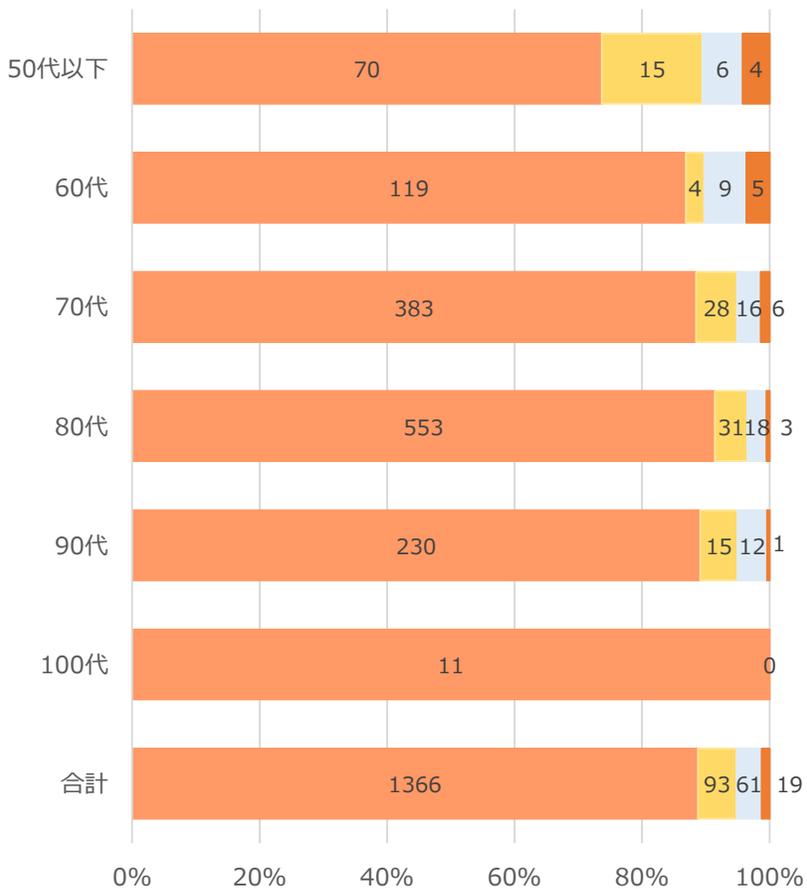
※死亡者数はそれぞれの波の陽性判明別死亡者数 (第四波: 令和3年3月1日~6月20日、第五波: 令和3年6月21日~12月16日、第六波: 令和3年12月17日以降)

【第四波から第六波】死亡例の年代別死因

◆ 第六波では、直接死因として新型コロナ関連が649名(61.8%)であり(第四波 88.8%、第五波 79.6%)、直接死因がコロナ以外及びコロナ以外が401名(38.2%) (第四波 10.0%、第五波 20.4%)。

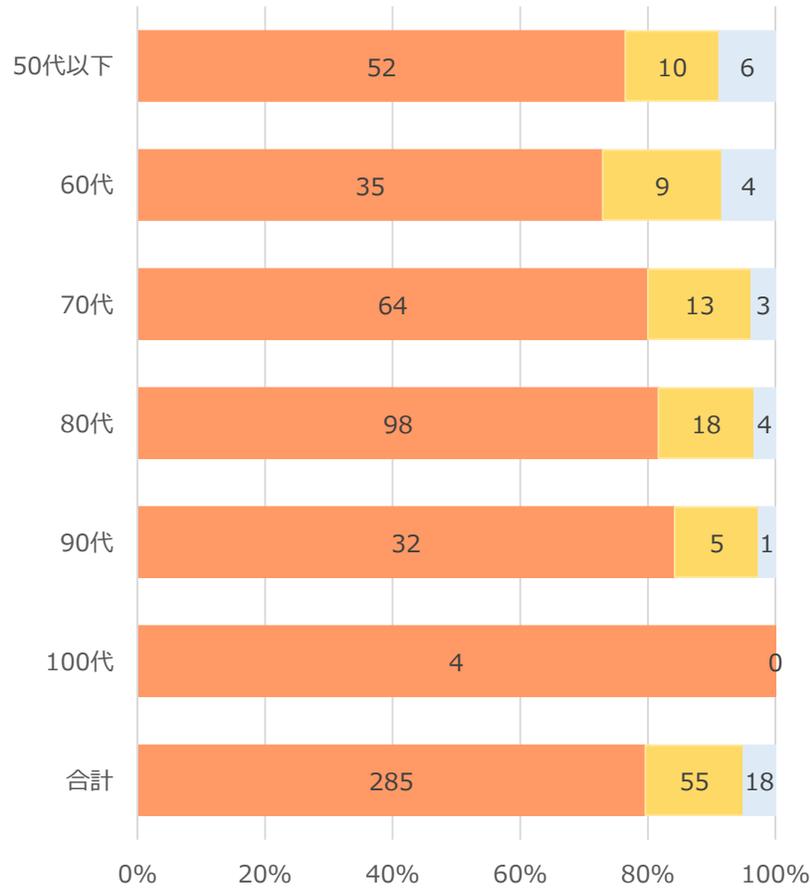
【第四波】年代別死因

(N = 1539)



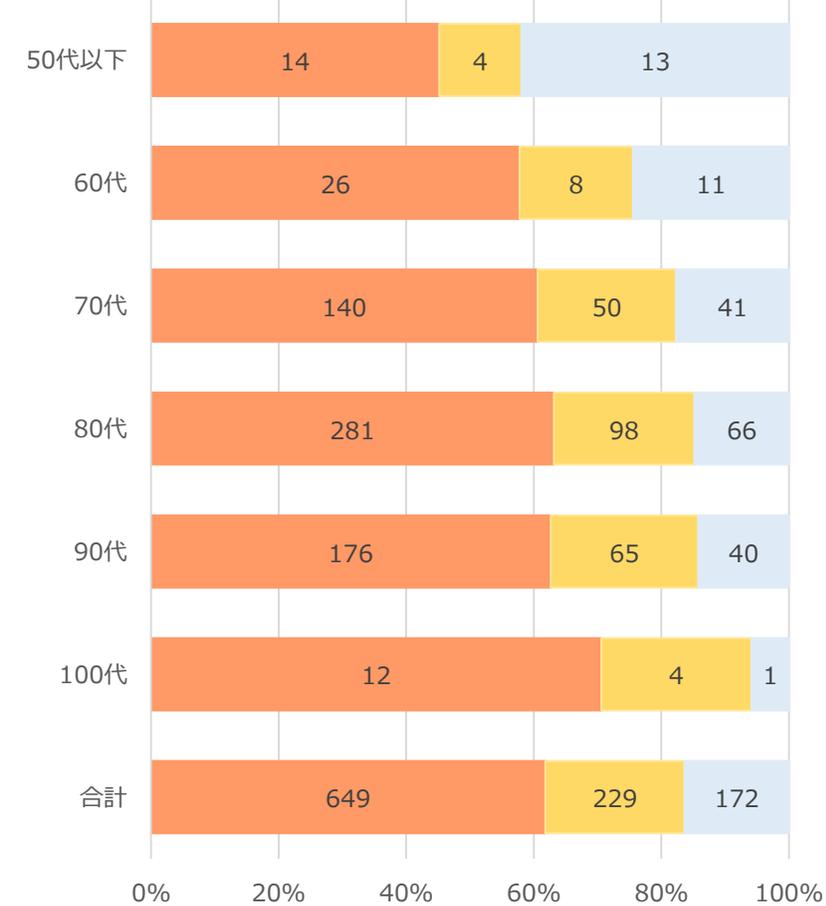
【第五波】年代別死因

(N = 358)



【第六波】年代別死因

(N = 1050、3月7日判明時点)

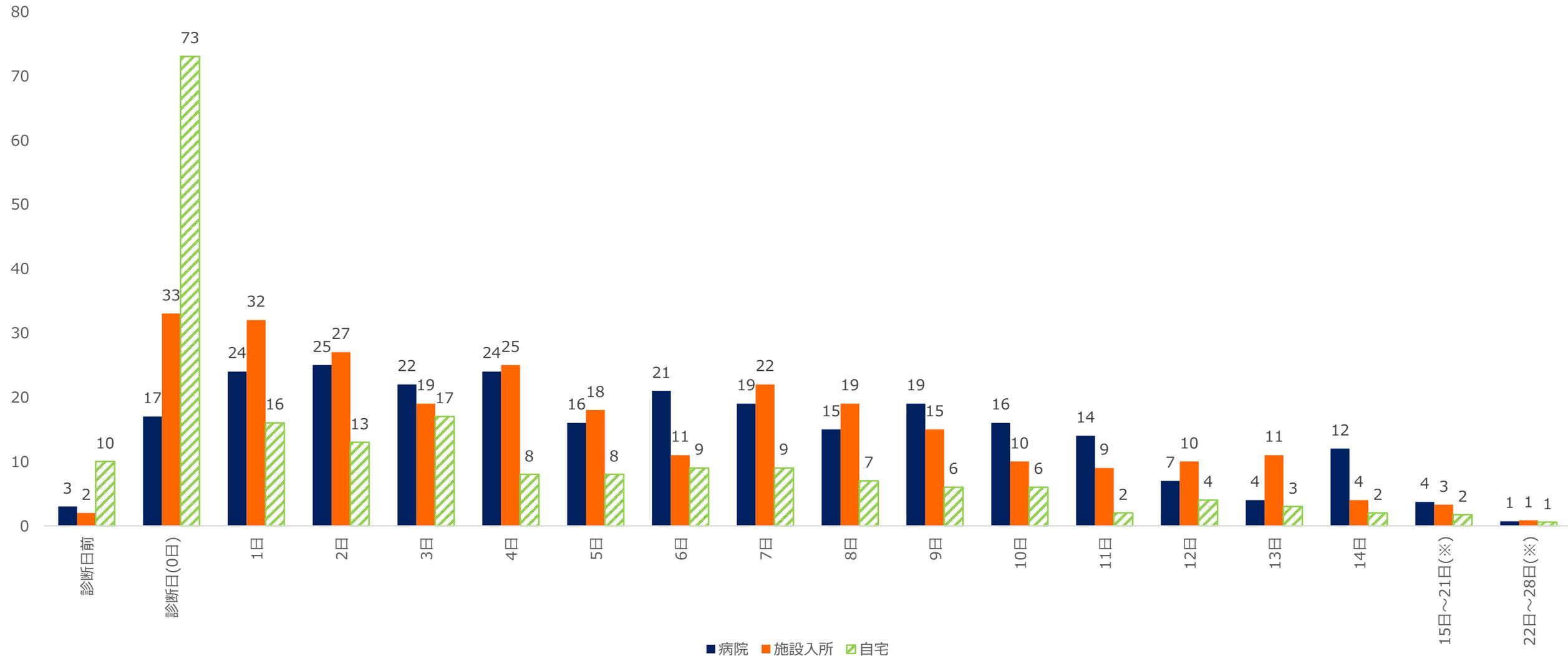


■ 直接死因が新型コロナ関連
 ■ 直接死因がコロナ以外 (間接死因がコロナ関連)
 ■ 死因がコロナ以外
 ■ 調査中

【第六波】陽性判明時の居所別診断から死亡するまでの日数（3月7日時点）

◆ 診断前及び診断日の死亡例146名のうち、陽性判明時の居所が自宅であったものは83名（56.8%）。

【第六波】陽性判明時の居所別診断から死亡するまでの日数（N = 799、居所不明251名除く、3月7日判明時点）

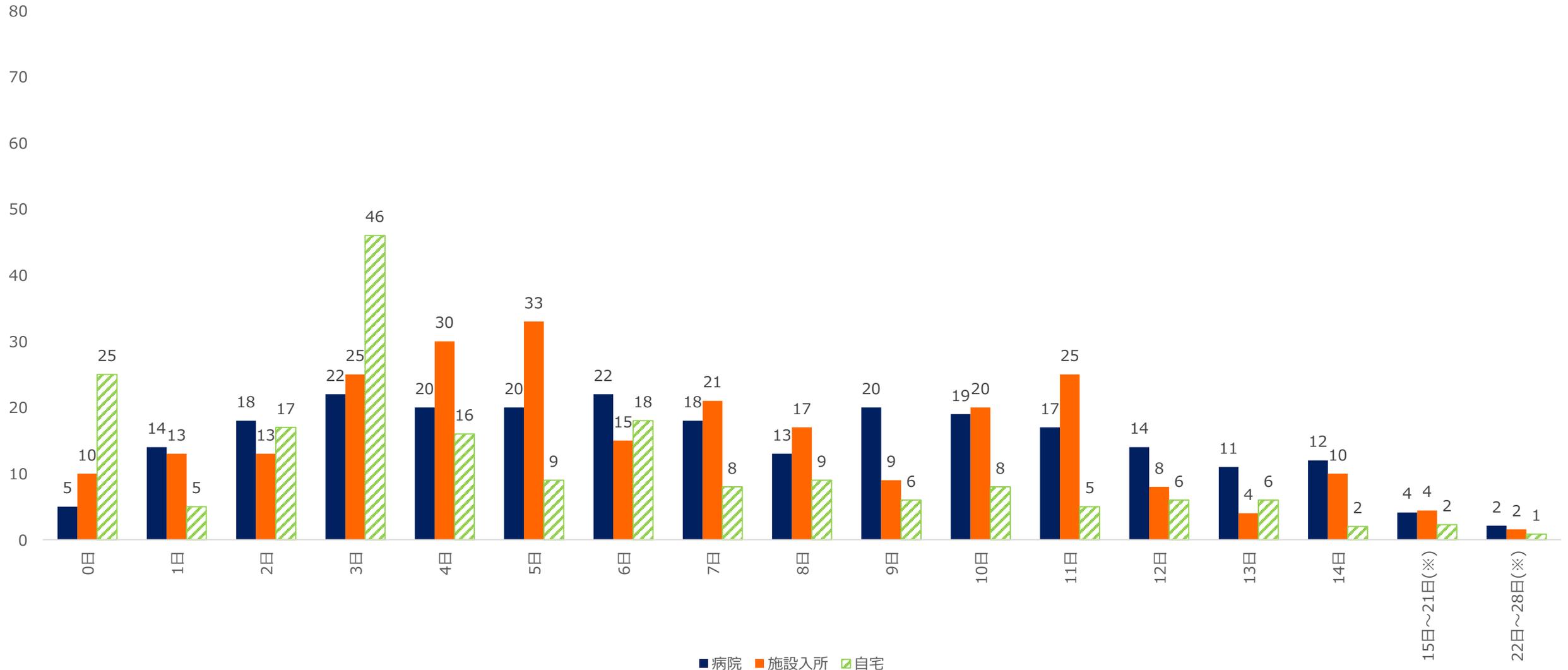


※7日間分を1日当りに算出した数。
診断から死亡まで29日以上居所不明除く5名の内訳は病院4名、自宅1名

【第六波】陽性判明時の居所別発症から死亡するまでの日数（3月7日時点）

◆ 発症から3日以内の死亡例244名のうち、陽性判明時の居所が自宅であったものは93名（38.1%）。

【第六波】陽性判明時の居所別発症から死亡するまでの日数（N = 799、居所不明251名除く、3月7日判明時点）



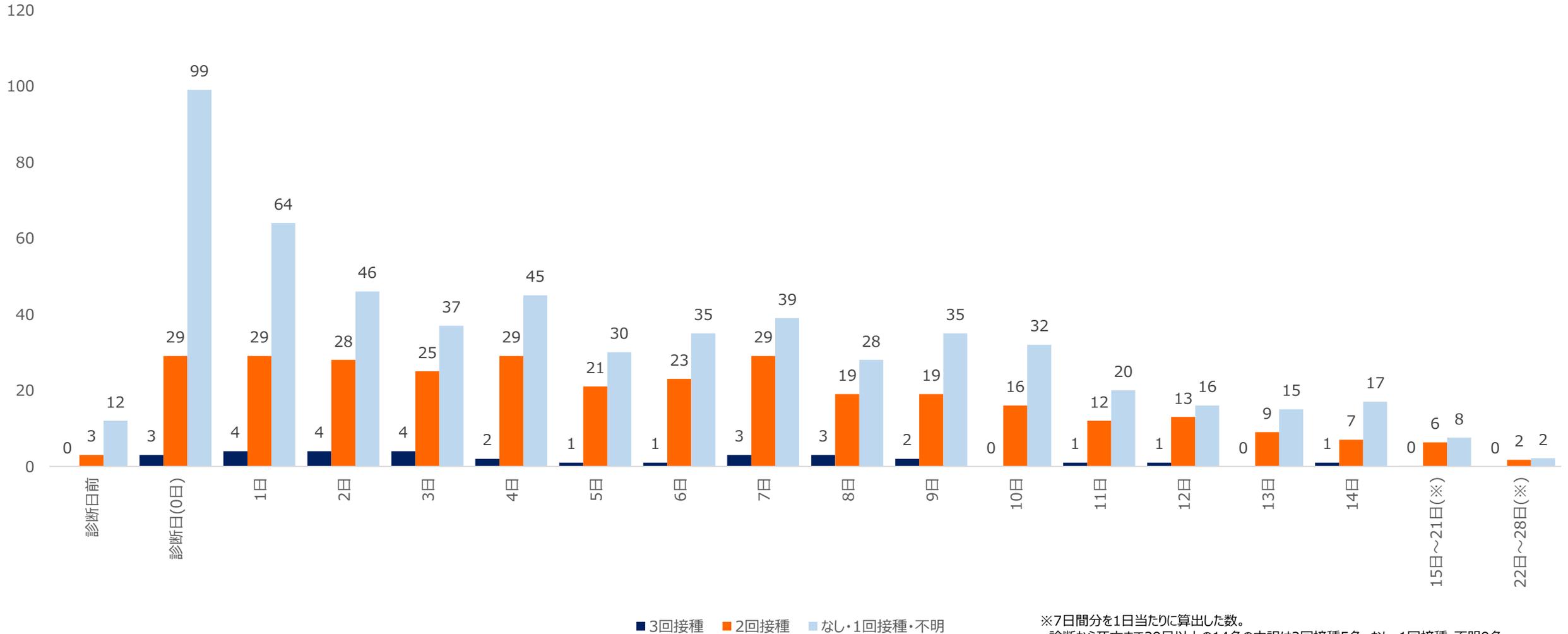
※7日間分を1日当たりに算出した数。
発症から死亡まで29日以上居所不明除く7名の内訳は病院4名、施設入所1名、自宅2名

【第六波】ワクチン接種状況別診断から死亡するまでの日数

◆ ワクチン3回接種済のものは31名(3.0%)であった。

※ワクチン接種状況については、保健所の積極的疫学調査の重点化により、保健所が確認できた範囲での情報及びHER-SYS入力情報に基づく。
 診断直後に死亡した事例については、特に聞き取りが困難な場合が多いことが考えられるため、ワクチン接種状況が不明の場合が多い。

【第六波】ワクチン接種状況別診断から死亡するまでの日数 (N = 1050、3月7日判明時点)

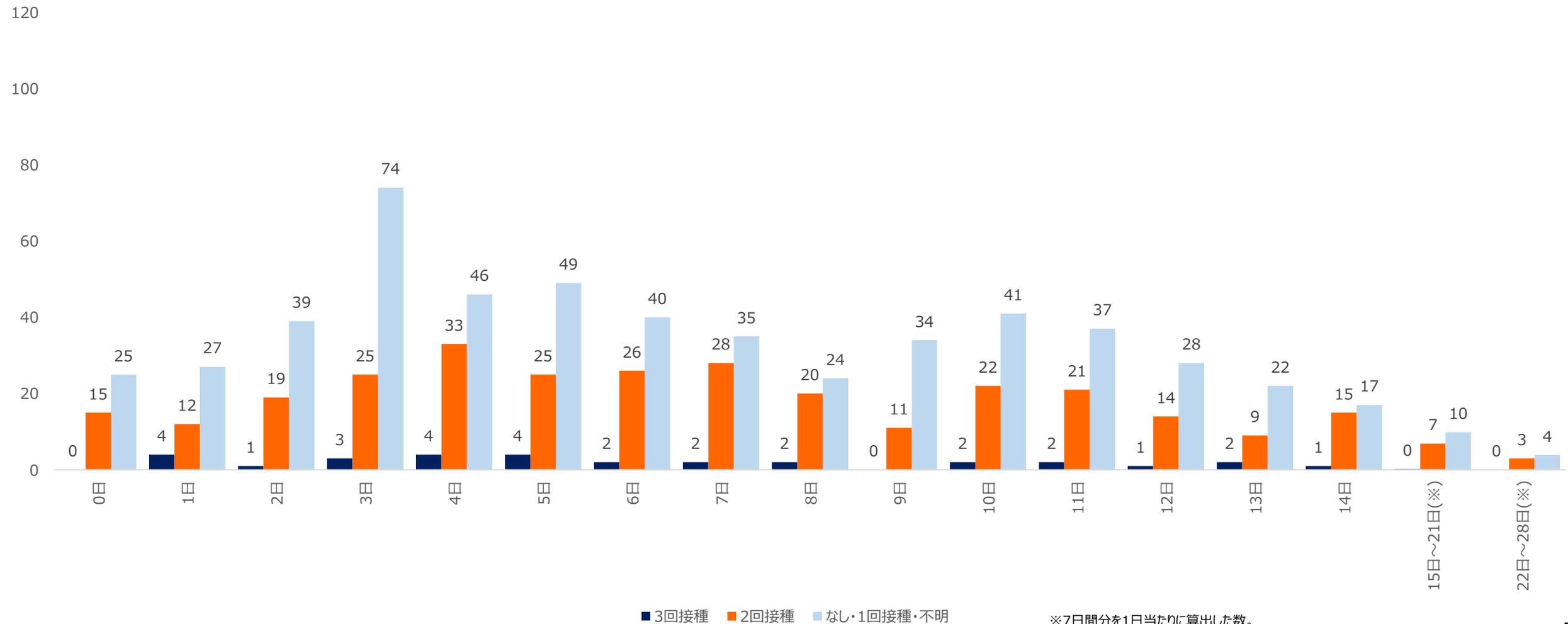


【第六波】ワクチン接種状況別発症から死亡するまでの日数

◆ ワクチン3回接種済のものは31名(3.0%)であった。

※ワクチン接種状況については、保健所の積極的疫学調査の重点化により、保健所が確認できた範囲での情報及びHER-SYS入力情報に基づく。
 診断直後に死亡した事例については、特に聞き取りが困難な場合が多いことが考えられるため、ワクチン接種状況が不明の場合が多い。

【第六波】ワクチン接種状況別発症から死亡するまでの日数 (N = 1050、3月7日判明時点)



※7日間分を1日当たり算出した数。
 診断から死亡まで29日以上21名の内訳は2回接種8名、なし・1回接種・不明13名

年代別死亡率の推移（陽性判明日別）（令和4年3月13日時点）

死亡率	第一波 (R2.1/29-6/13)			第二波 (R2.6/14-10/9)			第三波 (R2.10/10-R3.2/28)			第四波 (R3.3/1-6/20)			第五波 (R3.6/21-12/16)			第六波（3/13時点） (R3.12/17-)		
	新規陽性者数	死者数	死亡率	新規陽性者数	死者数	死亡率	新規陽性者数	死者数	死亡率	新規陽性者数	死者数	死亡率	新規陽性者数	死者数	死亡率	新規陽性者数	死者数	死亡率
19歳以下	79	0	0.0%	839	0	0.0%	3704	0	0.0%	6629	0	0.0%	22424	1	0.0%	159500	0	0.00%
20代	364	0	0.0%	2996	0	0.0%	7079	0	0.0%	12138	1	0.0%	27012	0	0.0%	85357	0	0.00%
30代	290	0	0.0%	1424	0	0.0%	4654	1	0.0%	7640	6	0.1%	17065	4	0.0%	77930	0	0.00%
40代	306	3	1.0%	1160	0	0.0%	4851	3	0.1%	8223	19	0.2%	15522	19	0.1%	77894	11	0.01%
50代	258	3	1.2%	1047	4	0.4%	4994	14	0.3%	7622	69	0.9%	10942	44	0.4%	50597	26	0.05%
60代	161	9	5.6%	628	13	2.1%	3393	55	1.6%	4582	137	3.0%	3690	48	1.3%	27030	53	0.20%
70代	176	29	16.5%	580	31	5.3%	3657	239	6.5%	4378	433	9.9%	2220	80	3.6%	22795	269	1.18%
80代	118	31	26.3%	449	70	15.6%	2797	414	14.8%	3021	605	20.0%	1494	120	8.0%	17426	531	3.05%
90代	30	10	33.3%	145	24	16.6%	899	202	22.5%	923	258	28.0%	397	38	9.6%	6564	322	4.91%
100代	4	2	50.0%	3	0	0.0%	36	10	27.8%	46	11	23.9%	19	4	21.1%	338	20	5.92%
【再】 70代以上	328	72	22.0%	1177	125	10.6%	7389	865	11.7%	8368	1307	15.6%	4130	242	5.9%	47123	1142	2.42%
総計	1786	87	4.9%	9271	142	1.5%	36064	938	2.6%	55318	1539	2.8%	100891	358	0.4%	526372	1232	0.23%

※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合。

※死亡率は3月13日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数・新規陽性者数の推移により変動